

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書（工事）

契約番号：8148

件 名	市道 2 7 7 1 号線（横須賀水道路）排水施設設置工事	
履行場所	海老名市 大谷北三丁目 地内	
工 期	令和 8 年 9 月 10 日～令和 9 年 1 月 15 日(128 日)	
工事の内容等	別紙 仕様書等 のとおり	
予定価格	14,993,000 円（税込）	13,630,000 円（税抜）
最低制限価格	有り（事前算定型） ※本案件は、スクラップ費を一般管理費に含めて最低制限価格を算出しています。 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
入札方法等	条件付一般競争入札（電子入札）	
質疑 （仕様等に関する事項）	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

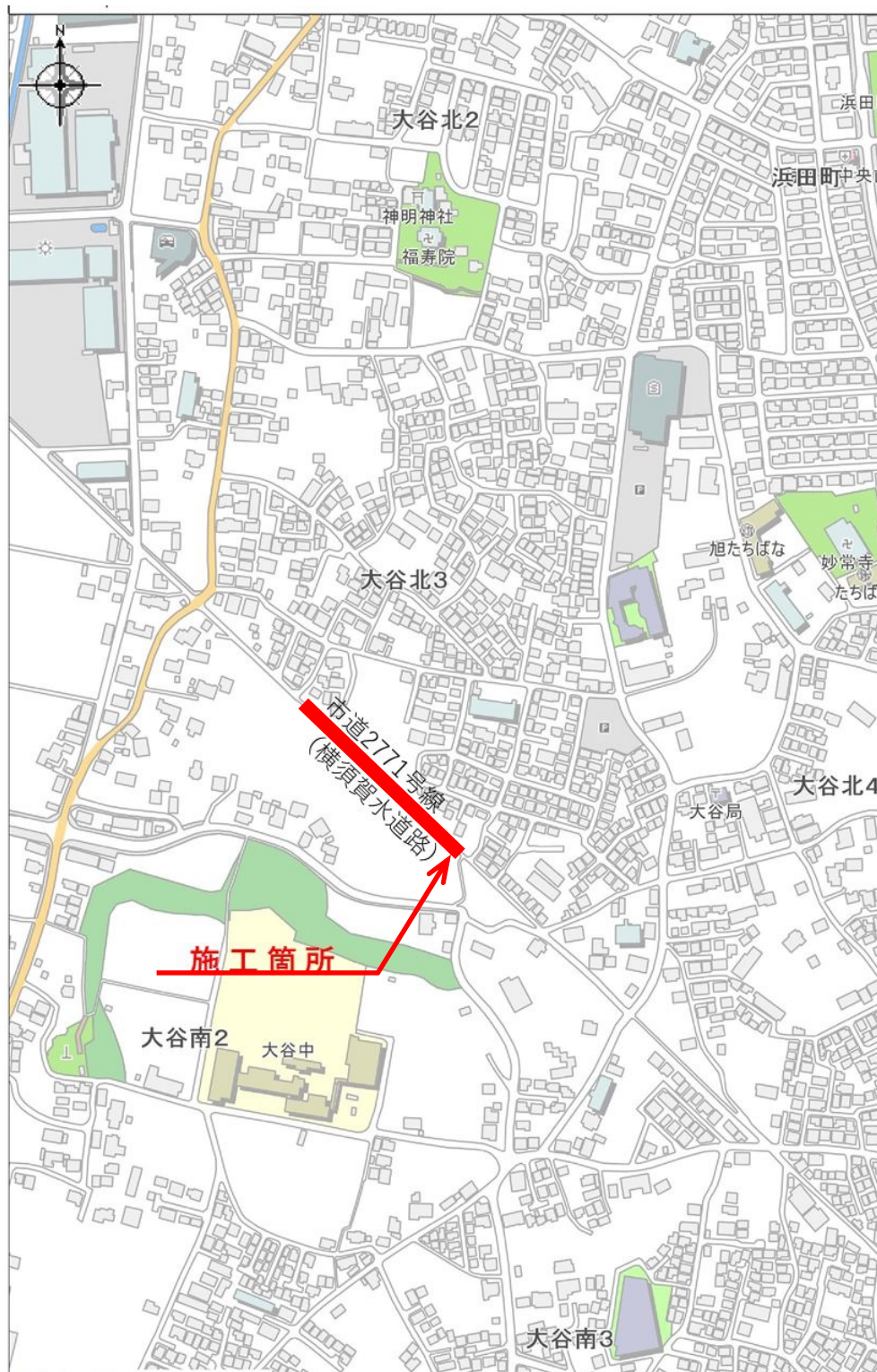
参 加 条 件	営業種目	010 土木一式 経審 - 点以上 - 点未満		○下請契約の請負代金の合計の額が5千万円（建築一式工事の場合は8千万円）以上となる場合には特定建設業の許可が必要です。 併せて、主任技術者に代えて監理技術者を配置すること。
	発注区分 詳細は入札公告で確認してください。	第 1 区分		第1・第2区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	告示日現在で社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）に加入していること。 ※法令に基づき社会保険適用を除外されている場合を除く		
	落札件数制限	あり（第1区分及び第2区分の同日開札の <u>工事</u> で、基本数 <u>1</u> 件まで） 詳細は入札説明書等を参照してください。		
配置技術者等の兼任について		本案件に配置する主任（監理）技術者及び現場代理人は、工事・コンサル・一般委託の区分を問わず同じ開札日の他の案件に配置できません。		
事前提出書類 （システム添付）		参加資格確認申請時に次のファイルを添付してください。 ファイルは一つにまとめてください。 ○告示日現在で社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）に加入していることを証する書類の写し。（次の（1）～（3）のいずれか） （1）経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書（経営事項審査）の写し <u>※経営事項審査の有効期限内の通知書を提出していれば提出不要</u> （2） <u>（同通知書発行後に社会保険に加入した場合）</u> 健康保険、厚生年金保険及び労働（雇用）保険料の領収書の写し （3） <u>（法令に基づき社会保険適用を除外されている場合）</u> 健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の加入義務がないことの届出書		
入札時提出 （システム添付）		○入札金額積算内訳書 別添のエクセルファイル「入札金額積算内訳書（工事入札時システム添付）」をダウンロードして使用してください。 <u>システムへはPDF化して添付してください。</u>		
落札候補者が提出する書類 （FAX046-232-6574）		開札後、落札候補者は次の書類をFAXで提出してください。 （落札候補者決定の翌開庁日午前10時まで。詳細は開札後FAXで通知します。） ○配置技術者等に関する書類 ○建設業許可の確認できる書類		

案 内 図

工事件名： 市道 2 7 7 1 号線（横須賀水道路）排水施設設置工事

工事箇所： 海老名市 大谷北三丁目 地内

市道名称： 市道2771号線



施工条件明示書（土木工事共通）

1 工事概要

発注者	海老名市		
工事件名	市道2771号線（横須賀水道路）排水施設設置工事		
工事場所	海老名市	大谷北三丁目	地内
工事目的	本工事は、市道2771号線（横須賀水道路）の排水対策工により、歩行者の安全性と利便性の向上を図るものです。		
工事概要	工事延長L=198.2m ・撤去工 1.0式 ・土工 1.0式 ・排水工 1.0式 ・舗装工 1.0式 ・附帯工 1.0式 ・仮設工 1.0式		
契約工期	令和8年9月10日 から 令和9年1月15日 まで		
事業区分	☐ 補助金事業	☐ 国庫	
		☐ 県費	
	☒ 市単独事業		
設計区分	☒ 単独積算		
	☐ 合算積算	工事	
		工事	

2 積算諸条件

主たる工種 : 道路改良工事
施工地域・工事場所区分 : 補正なし
契約保証の方法 : 発注者が金銭的保証を必要とする
施工パッケージの使用（一部使用含む） : ☒ 有 ☐ 無
週休二日制確保工事該当の有無 : ☐ 発注者指定（当初計上） ☐ 受注者希望（変更補正） ☒ 無

【使用歩掛及び単価等】

☒ 土木工事標準積算基準書	適用年版：令和	7 年	7 月
☒ 諸経費率	適用年版：令和	7 年	7 月
☐ 下水道用設計標準歩掛表	適用年版：令和	年版	
☒ 土木工事資材等単価表	適用年版：令和	8 年	6 月
☒ 刊行物	適用年版：令和	8 年	4 月
☐ 特別調査	適用年版：令和	年	月
☒ 海老名市見積単価等	適用年版：令和	8 年	4 月
☐ その他（ ）	適用年版：令和	年	月

3 施工条件

【1】 工程関係	1	他工事による当工事の着手、完了時期の制約について	☒ 無 (他工事件名等)	
			☐ 有 (工期、内容等)	
	2	当工事における施工時期の制約について	☒ 無 (制約を受ける施工内容等)	
			☐ 有 (施工時期等)	
	3	施工時間について	☒ 昼間施工	(その他特記事項)
			☐ 夜間施工 (一部含む)	
	4	官公庁ほか関係機関との調整、協議について	☒ 無 (関係機関名)	
			☐ 有	
	5	工事着手前に地上物件 (家屋調査)、地下埋設物、埋蔵文化財の事前事後調査、又は、移設等の制約について	☒ 無 (対象内容)	
			☐ 有	
	※ただし、施工上必要となる地下埋設物調査については、施工計画書に明示し、必要な措置を講じること。また、書面により報告すること。			
	6	設計工程上見込んでいる休日日数等作業不能日数について	☐ 無 (詳細内容、作業不能日数等)	
【2】 用地関係	1	工事用地等の未処理部分について (用地買収状況について)	☒ 無 (用地未取得部分等)	
			☐ 有 (取得予定年月日等)	
	2	工事用仮設道路、資材置場等の用地の借用について	☒ 無 (使用場所、期間、借用条件、復旧方法等)	
			☐ 有	
	3	使用後の復旧条件	☒ 無 (復旧内容等)	
			☐ 有	
【3】 公害関係	1	公害防止のため、施工方法、建設機械、作業時間等の制限について	☐ 無 (建設機械と制限内容)	騒音規制法、振動規制法による
			☒ 有 (作業時間と制限内容)	騒音規制法、振動規制法による
	2	水替期等の処理で特別な対策等の必要性について	☒ 無 (対策内容)	
			☐ 有	

【４】 安全対策 関係	1	安全施設等の指定について（有毒ガス及び酸素欠乏等の対策として換気設備の設置等の含む）	☒ 無 （指定内容） ☐ 有
	2	鉄道、ガス、電気等の施設と近接する工事の施工方法、作業時間の制限	☒ 無 （対象内容） ☐ 有 ☐ 鉄道 ☐ ガス ☐ 電気 ☐ 電話 ☐ 上水道 ☐ 下水道 ☐ その他（ ）
	3	交通誘導警備員の配置について	☐ 無 （１）交通誘導員の配置 工事内容ごとに必要人員を配置（交代要員なし） ☒ 有 （２）配置期間、作業時配慮する
【５】 工事用道 路関係	1	一般道路を搬入路として使用する場合の制約について	☒ 無 （搬入経路・使用期間等の制限） ☐ 有 （搬入中・後の処置）
	2	仮設道路を設置する場合の制約について	☒ 無 （仮設道路に関する安全施設） ☐ 有 （工事後の措置、維持補修内容）
【６】 建設副産 物関係	1	建設発生土が発生する場合について	☐ 無 （建設発生土の処分先） ☒ 有 名称：愛川町田代受入地 住所：愛川町田代字館山1853-1番地外 業者：株式会社 織戸組 電話：046-281-1012
	2	建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合について	☐ 無 （対象内容） ☒ 有 ☐ コンクリート塊 ☒ アスファルト・コンクリート塊 ☐ 建設発生木材 ☒ 建設発生木材（伐木・除根材） ☒ 建設汚泥 ☐ 建設混合廃棄物 ☐ 金属くず ☐ その他（ ）
		※建設廃材指定登録工場に限る。工場側の指示を遵守すること	
※この工事が「資源の有効な利用の促進に関する法律（平成３年法律第48号）」の規定より再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。			
【７】 工事支障 物件	1	工事支障物件について（地下埋設物含む）	☐ 無 （対象内容） ☐ 電柱 ☐ 上水道 ☐ 下水道 ☐ 電話 ☐ ガス管 ☒ 有 ☐ 架空電線 ☐ 標識・看板 ☒ その他（ 旧横須賀水道 ）

【8】 薬液注入 関係	1	薬液注入について	☒ 無	(対象内容)
			工法区分： 使用材料： ☐ 有 施工範囲、削孔数： 注入量： 施工管理基準等：	
【9】 その他	1	工事現場発生品がある 場合について	☐ 無	(品名、数量等)
			☒ 有	グレーチングN= 1 枚、車止めN=1本
	2	支給材料及び貸与品が ある場合について	☒ 無	(品名、数量等)
			☐ 有	
	3	特殊・特定使用材料を 使用する場合及び資材 搬入等に制限がある場 合について	☒ 無	(品名、数量、搬入制限等)
			☐ 有	
	4	発生売却品評価額（ス クラップ等）を計上し ている場合について	☐ 無	(品名等)
			☒ 有	グレーチングN= 1 枚、車止めN=1本
	5		☐ 無	
			☐ 有	
6		☐ 無		
		☐ 有		

※明示されない施工条件、明示事項が不明確な場合は、契約書等の関連する条項に基づき甲・乙協議により決定すること。

工 事 説 明 書

(特 記 仕 様 書)

工事件名：市道 2 7 7 1 号線（横須賀水道路）排水施設設置工事
工事場所：海老名市 大谷北三丁目 地内
路線名称：市道 2 7 7 1 号線

1. 工事目的

○本工事は、市道 2 7 7 1 号線（横須賀水道路）の排水対策工により、歩行者の安全性と利便性の向上を図るものです。

2. 工事概要

○ 工事延長 L=198.2m

○ 工種内訳

・撤去工	1.0 式	・附帯工	1.0 式
・土 工	1.0 式	・仮設工	1.0 式
・排水工	1.0 式		
・舗装工	1.0 式		

3. 仕様（施工管理）

○海老名市土木工事共通仕様書及び土木工事施工管理基準に基づき舗装工については以下の試験を行うこととする。試験は各工種の施工数量により対応すること。

・アスファルト舗装工、アスファルト安定処理工

現場密度の測定・コア抜き （1000 m²未満 3 個 別途 1000 m²毎に 1 個追加）

・上下層路盤

現場密度測定 （300 m²以上 3 個実施）

プルフローリング （段階確認項目）

・路床（道路土工）

現場密度測定 （300 m²以上 3 個実施）

プルフローリング （段階確認項目）

・透水性舗装

現場透水性試験 （10 箇所実施）

○ 上記の試験については海老名市土木工事施工管理基準により、300 m²未満は小規模により省略することもできる。このため、本工事では、段階確認のみ実施する。

ただし、監督員が必要と認める場合は施工計画段階の協議により決定する。測定基準において、施工延長 L=40.0m とあるものは、L=20.0m とし、L=20.0m 未満については、2 箇所とすること。

○型枠材料については、熱帯雨林材の使用を避けること。

○海老名市公共工事デジタル写真管理要領に基づき工事写真を作成し、提出することとするが、詳細については、監督員と協議し、決定する。

○道路計画高等、必要段階に於いては、監督員に立会いを求め、承認の上、施工を推進すること。

○再生砂(RC-10)を使用する際、六価クロムについて、平成 3 年 8 月 23 日付環境庁告示

第 46 号に規定されている測定方法に基づき、予め土壌汚染に係る環境基準に適合することを確認し、以下の項目について、実施すること。

①各工事で 1 購入先当たり 1 検体の試験を行うこととする。

②この試験については、製造者側が、工事請負業者（現場代理人等）の立会いのもと、採取した資料により品質管理の一環として自らの費用を持って行うこととする。

③工事請負業者は、再生砂を使用する場合、製造者側から試験結果報告書を入手し、六価クロムに係る環境基準の適合確認をした上で、監督員に報告書を提出し、確認を受けることとする。

○舗装切断時に発生する濁水処理に係る仕様については、別添『**舗装切断時に発生する濁水処理に係る特記仕様書**』を参照すること。

○上記以外の内容については、監督員と協議し、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

○出来高管理及び品質管理基準の規格については、監督員と協議し決定するものとする。

4. 工程管理

○契約工期

令和 8 年 9 月 10 日 ～ 令和 9 年 1 月 15 日

○詳細な工程については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

5. 安全対策

○道路使用許可条件（交通管理、施工時間等）を遵守すること。

尚、やむを得ず施工時間が許可範囲を超えてしまう場合、監督員に連絡するとともに、交通管理者（所轄警察署）に連絡をすること。

○工事区域の安全対策を十分に施し、道路管理者、道路利用者及び現場作業員等の安全を確保すること。

○特に作業を行わない時は第三者が工事区域内に入り込まないように、安全対策（安全柵・チューブライト等により）を十分に行うこと。

尚、特に夜間の安全管理については、留意すること。

○工事実施期間中に現場を開放する場合（工事実施時間帯以外）には、現況道路高と計画道路高に段差が生じないように、必ず安全対策（看板設置・段差擦り付け・通行止め等）を講ずること。

○風雨が強い場合、工事現場の見周りを行い、工事看板、仮囲い、仮設電力、重機等に破損、転倒等が無いか確認し、監督員に状況を報告すること。

又、気象情報で注意報及び警報が発令された場合においては、特に留意すること。

○詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

6. 仮設備関係

○仮設備（現場事務所等）の建設については、位置・規模等について監督員の承諾を得ること。

○工事用電力、用排水、水道、仮設駐車場、現場事務所に係る建設費用等は、請負業者の負担とする。

○詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

7. 道路関係

○一般道路を工事用資器材等の搬入に使用するので、搬入経路・使用期間等を明確にすること。

○当該工事車両については、速やかに工事ヤード内に誘導し、道路上で工事車両が待機し、一般車及び公共交通車両の通行を妨げないようにする。

- 一般道路を使用するときは、関係法令を遵守し、道路管理者、交通管理者等の許可を得ること。尚、大型車両を使用する場合、規定の路線を利用し、十分に速度を落とし、安全に留意して走行すること。
- 施工段階で、周辺道路の通行止めを行う場合、所轄警察署の許可を得ることは基より、通行止めの予告・案内看板等により、車両及び人を安全に誘導すること。尚、看板設置位置等については、監督員と協議し、承諾を得ること。
- 一般道路を通行止めとする場合、その期間が極力短くなるよう創意工夫した提案を監督員に行うこと。
- 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承認を得ること。

8. 建設副産物関係

- 建設残土の処分地は『愛川町田代受入地』です。
 - その他建設副産物の処分は、建設リサイクル法等を遵守し、再生工場に搬入すること。
 - 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承認を得ること。
- また、この工事が資源の有効な利用の促進に関する法律（平成3年法律第48号）の規定により再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用促進計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。

9. 海老名環境マネジメントシステム関係

- 本工事は、海老名環境マネジメントシステムの公共工事環境配慮マニュアル適用工事であり、下表の事項に留意し施工すること。

適用工事件名	市道2771号線（横須賀水道路）排水施設設置工事
作業	配慮事項
掘削	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える。
排出土処理	排出土中に他の廃棄物が混入しないように分別する。
埋戻し(盛土)	現場内排出土及び再生砕石を使用する。
アスファルト取壊し	取り壊したものは必ず再生プラントへ搬入する。(マニフェスト管理) 周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える。
構造物	基礎材は、再生砕石を使用する。
路盤工	路盤材は再生材（RM-40・RC-40・RC-10）を使用する。
舗装工 (車道及び歩道)	舗装材には一部を除き、リサイクル材を採用する。
工事作業 機械車両運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する。
	排ガス規制に適合した作業機械・車両(ディーゼルエンジン)を使用する。
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する。
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない。

10. 工事全般

- 工事に際し、現場代理人及び主任技術者は設計図書を熟知し、現場代理人に於いて、作業中現場に常駐すること。
- 又、現場代理人は、施工計画書を作成し、事前に監督員の承諾を得ること。
- 尚、本工事の内容に応じた安全訓練等の具体的な計画も作成し、明記すること。

○事前調査は十分に行い、不明確な部分については打合せ簿により施工前に監督員と協議し、確認を得ること。

尚、工事打合せ簿においては、指定の書式を使用すること。

(海老名市ホームページ内 『工事提出書類様式集』 参照)

○工事に際し、事前に関係者へ十分な周知を図るとともに、民地内に立ち入る場合は、了解を得てから実施すること。

○基準点、測量点及び境界点は、工事着手前に点検し、保存の必要があれば確保し、関係者より復元等を求められた場合は、早急に復元すること。

○騒音、振動及び粉塵等により駅利用者に対し不利益になりうる事は、工事期間・時間及び施工方法等を十分配慮し、施工に当たること。

○掘削位置直近の構造物（ブロック塀等）は、施工前に状態を確認し、必要であれば、地権者に立会いを求め、記録し、監督員に報告すること。

○工事現場から発生する不要物等が、工事エリア外に飛散、流出等しないよう必要な処置を講じること。

○請負業者(下請業者含)は、関連法令の遵守の上、公共事業という認識を常に持ち責務を果たすこと。

○道路占用物件(ライフライン等)の移設及び撤去が生ずる場合、関係機関との調整を十分行い、監督職員に報告し、工事を円滑に履行すること。

○設計図書及び工事説明書(特記仕様書)に記載されていない事項については、監督職員と協議の上、履行すること。

○本説明書(特記仕様書)の他に、『海老名市公共工事共通事項書』も併せて熟読し、本件の施工にあたること。

○工事提出書類については十分把握し、適正に作成すること。

(海老名市ホームページ内 『工事提出書類様式集』 参照)

○本工事は、『道路改良工事』で積算しています。

○その他の条件等については、別途『施工条件明示書』を参照すること。

○本仕様書に定めのない事項については、その都度、監督員と請負者で協議を行い、決定していくこと。

11. 工事全般

○速やかな工事着手と完成引き渡しについて発注者と協議すること。

舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書

(趣旨)

第1条 この特記仕様書は、海老名市土木工事共通仕様書等に定めるもののほか、舗装版切断時に発生する濁水の処理に関し必要な事項を定めるものとする。

(適用)

第2条 海老名市が発注する工事で、舗装版の切断作業に適用する。

(処理方法)

第3条 舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。

(条件)

第4条 受注者は、産業廃棄物の汚泥の処分業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

- 2 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、産業廃棄物の汚泥の収集運搬業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

(提出書類等)

第5条 受注者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処分に関する計画書、受注者と処分業者とで締結した委託契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。また、受注者が濁水の収集運搬を委託した場合は、受注者と収集運搬業者とで締結した委託契約書の写し及び収集運搬業者の許可証の写しを添付すること。

- 2 受注者は、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）又は電子マニフェストにより、適正に処理されていることを確かめるとともに、監督員に提示しなければならない。

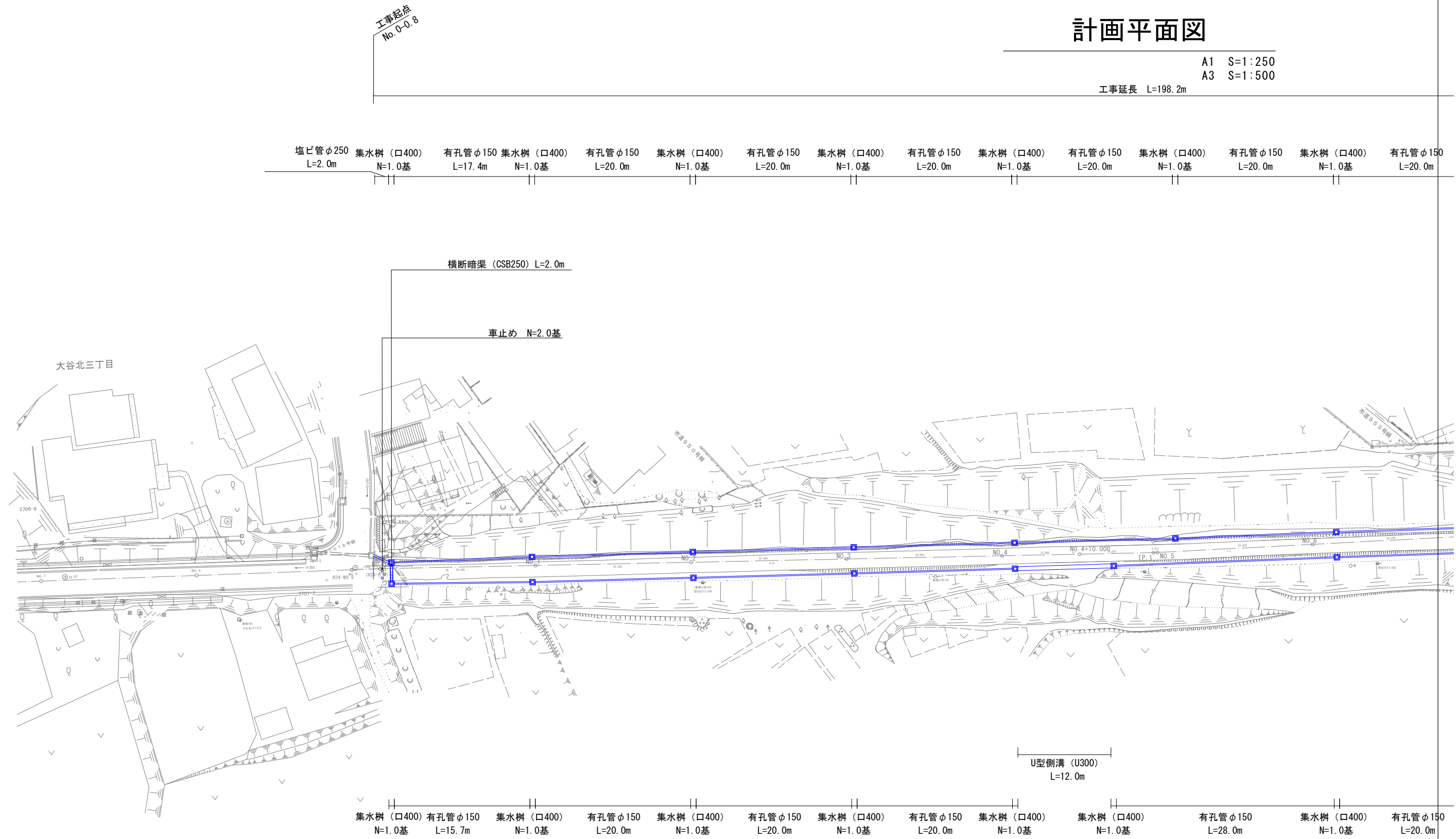
(その他)

第6条 この特記仕様書に疑義が生じた場合は、別途監督員と協議するものとする。

計画平面図

A1 S=1:250
A3 S=1:500

工事延長 L=198.2m

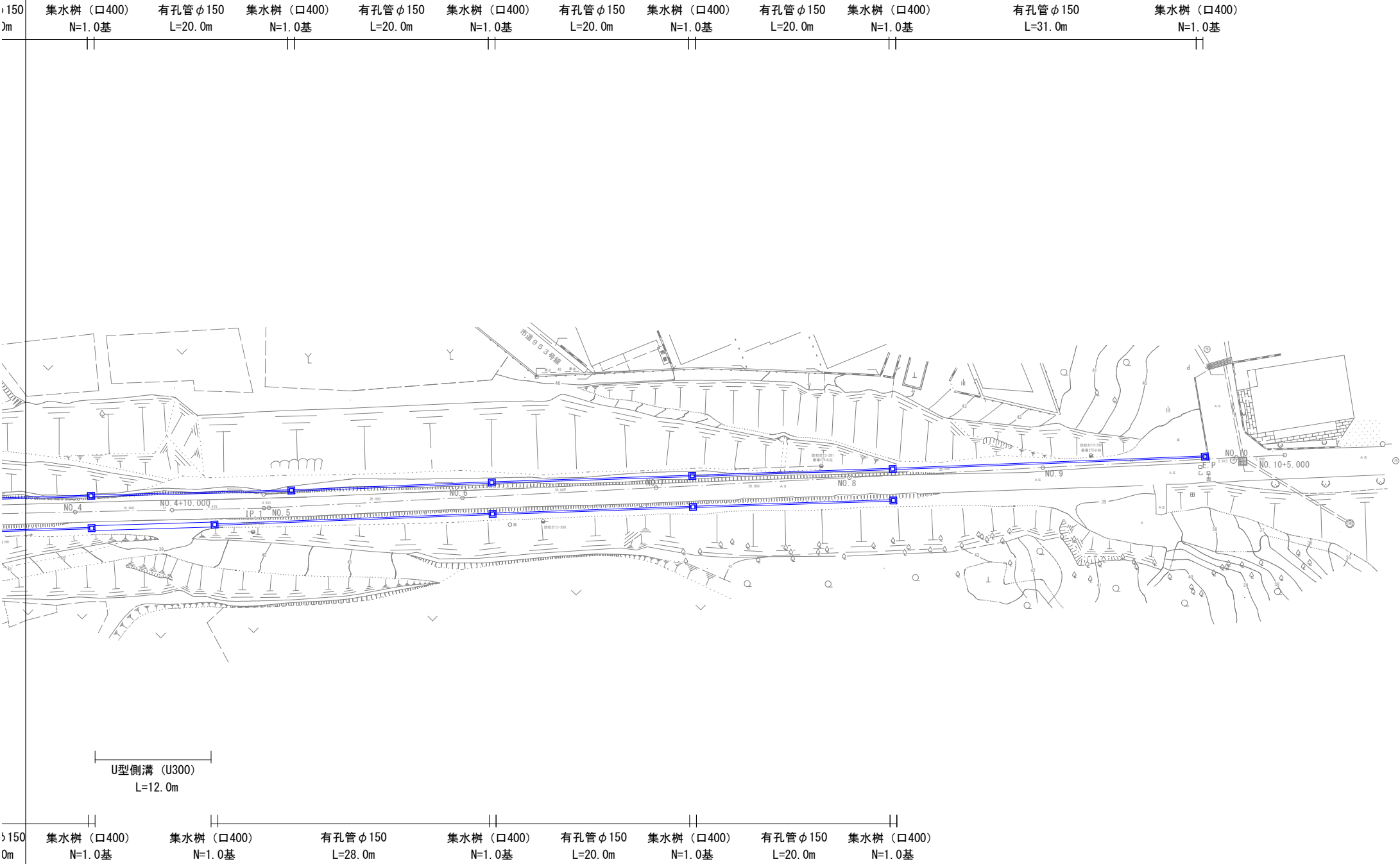


工 事 名	令和　　8　　年度 市道2771号線（横須賀水道路）排水施設設置工事		
路 線 名	市道2771号線		
工事場所	海老名市　大谷北三丁目　地内		
図 面 名	計画平面図1/2	縮 尺	図 示
図面番号	全　　7　　葉の内第　　1　　号		
神 奈 川 県 海 老 名 市 役 所			

計画平面図

A1 S=1:250
A3 S=1:500
工事延長 L=198.2m

工事終点
No. 9+17.4

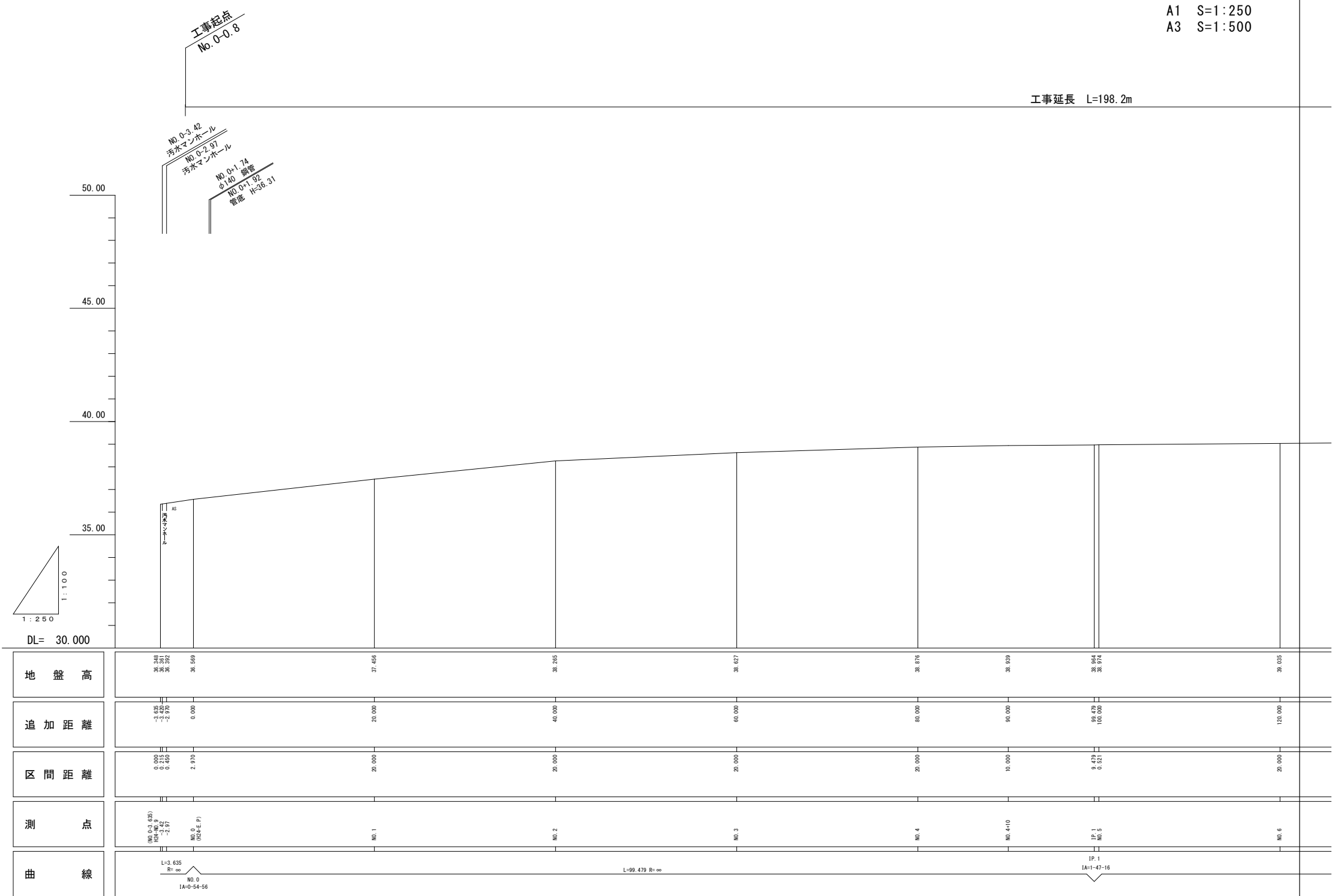


工 事 名	令和 8 年度 市道2771号線（横須賀水道路）排水施設設置工事		
路 線 名	市道2771号線		
工事場所	海老名市 大谷北三丁目 地内		
図 面 名	計画平面図2/2	縮尺	図示
図面番号	全 7 葉の内第 1 号		
神 奈 川 県 海 老 名 市 役 所			

縦断図

A1 S=1:250
A3 S=1:500

工事延長 L=198.2m



工 事 名	令和 8 年度		
	市道2771号線（横須賀水道路）排水施設設置工事		
路 線 名	市道2771号線		
工事場所	海老名市 大谷北三丁目 地内		
図 面 名	縦断図1/2	縮尺	図 示
図面番号	全 7 葉の内第 2 号		
神奈川県海老名市役所			

縦断図

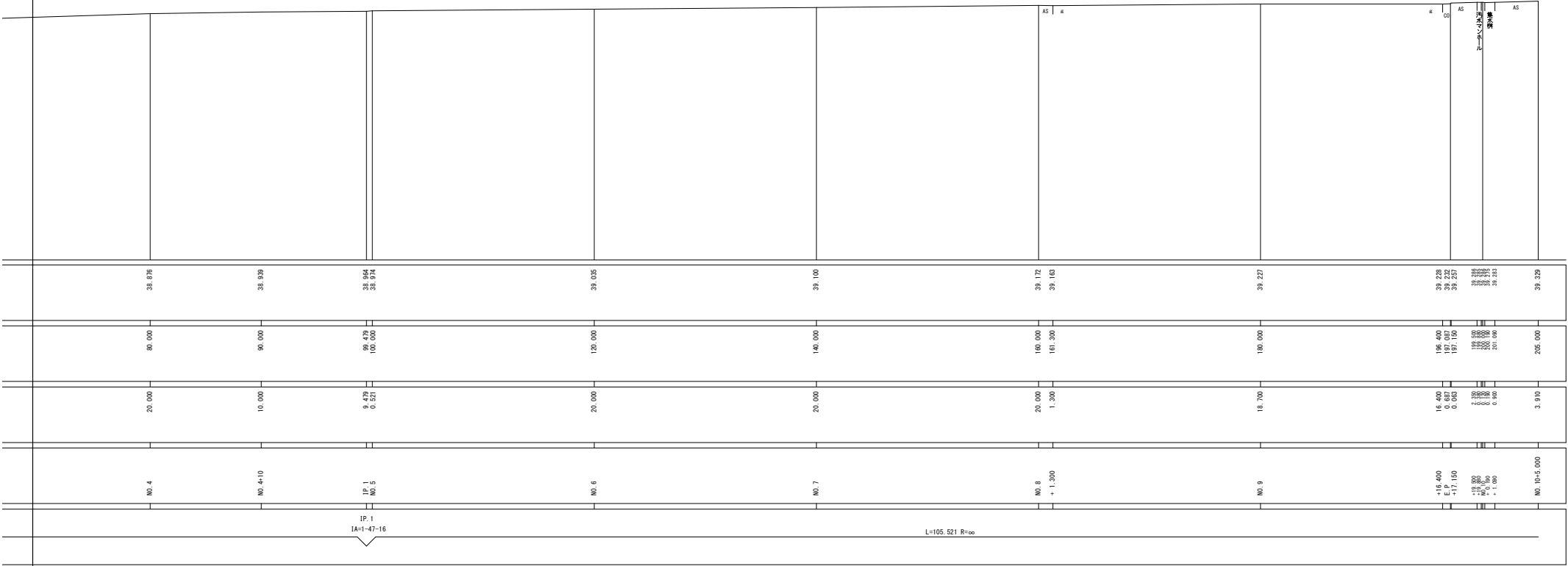
A1 S=1:250
A3 S=1:500

工事延長 L=198.2m

アスファルト舗装終り
No. 9+1.300

工事終点
No. 9+17.4

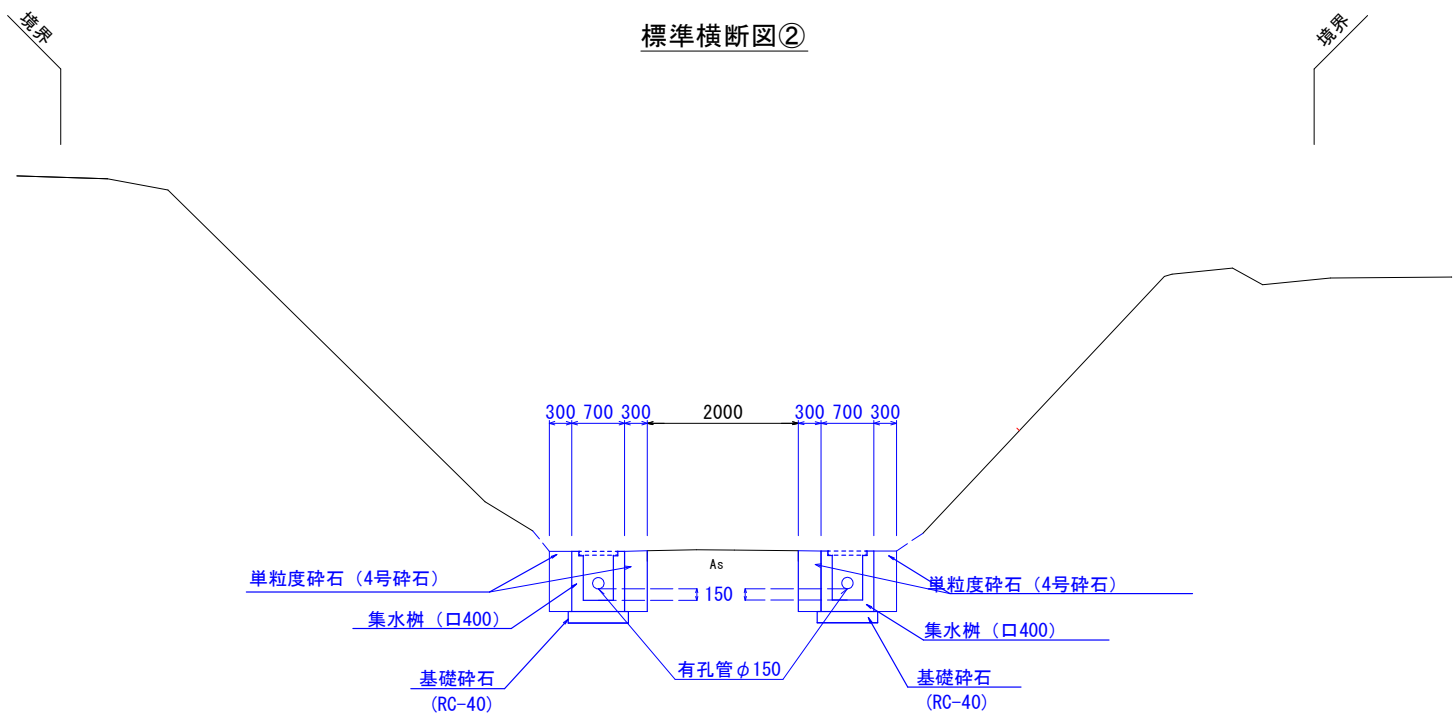
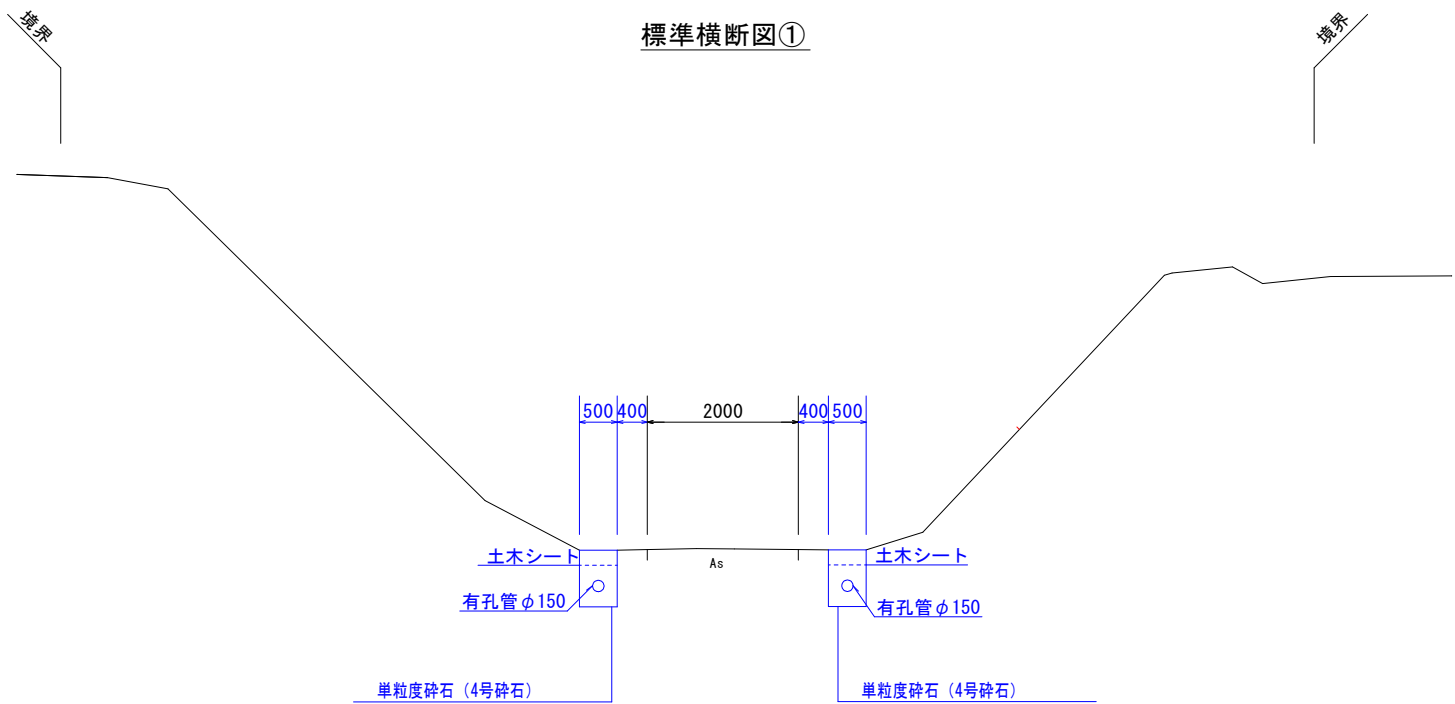
コンクリート始まり
No. 9+16.400



工 事 名	令和 8 年度 市道2771号線（横須賀水道路）排水施設設置工事		
路 線 名	市道2771号線		
工事場所	海老名市 大谷北三丁目 地内		
図 面 名	縦断図2/2	縮 尺	図 示
図面番号	全 7 葉の内第 2 号		
神 奈 川 県 海 老 名 市 役 所			

標準横断図

A1 S=1:50
A3 S=1:100

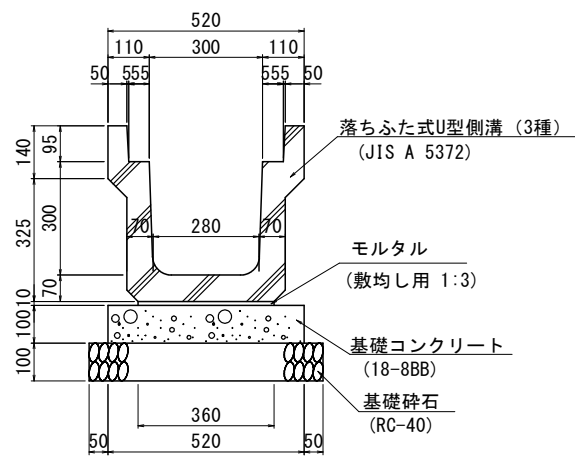


工 事 名	令和 8 年度 市道2771号線（横須賀水道路）排水施設設置工事		
路 線 名	市道2771号線		
工事場所	海老名市 大谷北三丁目 地内		
図 面 名	標準横断図	縮 尺	図示
図面番号	全 7 葉の内第 3 号		
神 奈 川 県 海 老 名 市 役 所			

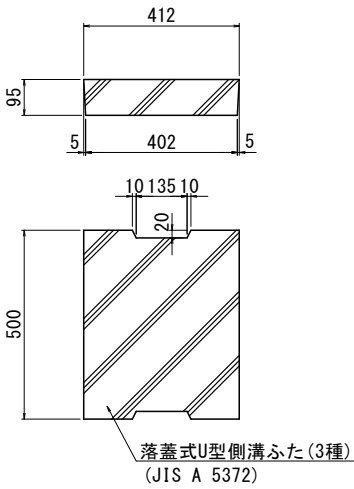
構造図（１）

A1 S=1:10
A3 S=1:20

U型側溝（U300）



材料表 (10m当り)					参考質量 (kg/個)
落ち蓋式U型側溝 JIS A 5372 (個)	基礎碎石 RC-40 (m2)	型 枠 (m2)	基礎コンクリート 18-8BB (m3)	モルタル 敷均し用 1:3 (m3)	
5	6.2	2.0	0.52	0.04	390

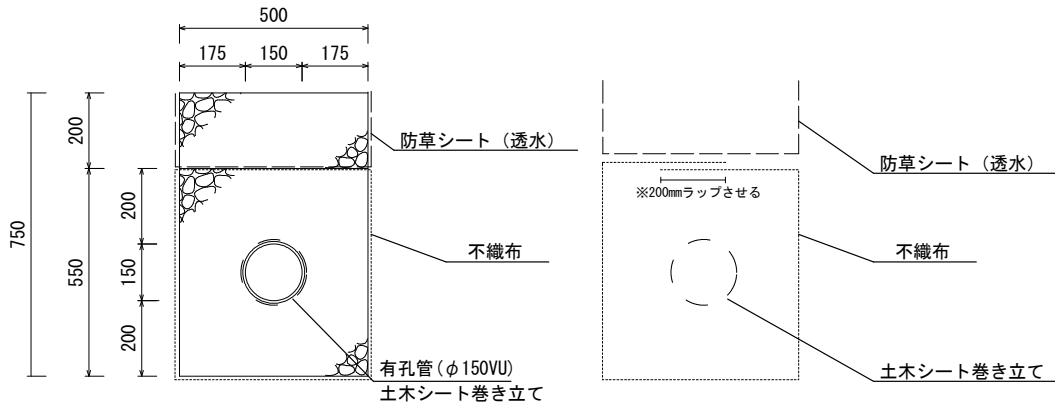


材料表 (10m当り)		参考質量 (kg/個)
落ち蓋式U型側溝ふた JIS A 5372 (個)		
20		45

有孔管（VU150）

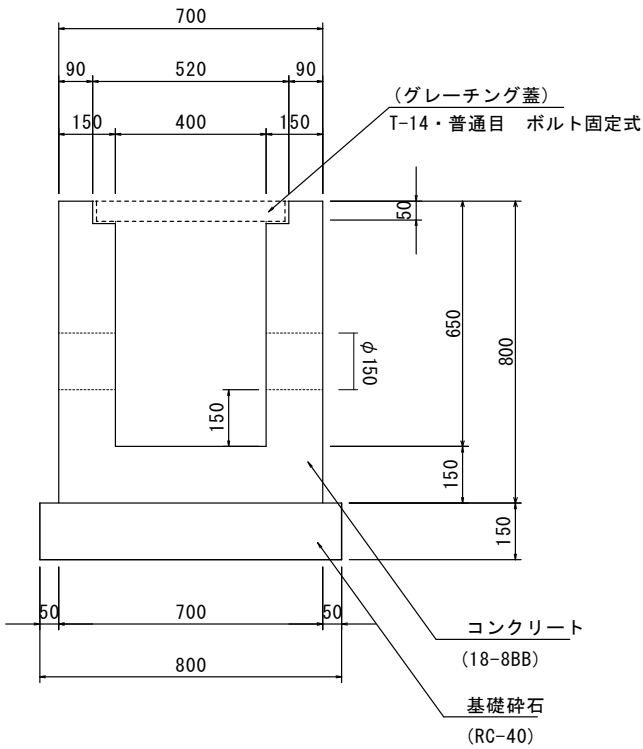
全体図

シート類 詳細図

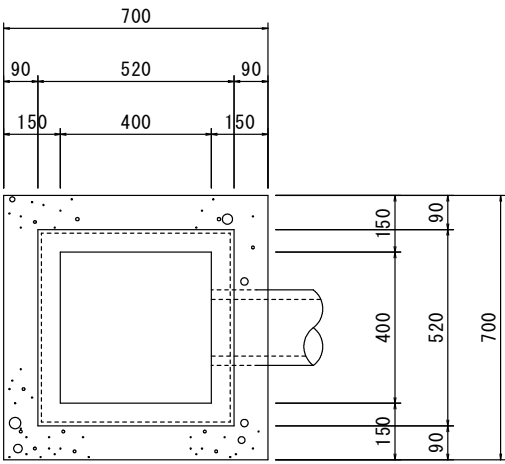


材 料 表 10m当り				
品 名	形状寸法	単位	数 量	摘 要
有孔管VU150	VU150	m	10.0	
土木シート	透水	m2	4.7	
不織布	t=10	m2	23.0	
単粒度碎石	4号碎石	m3	3.5	※土工
防草シート	透水	m2	9.0	

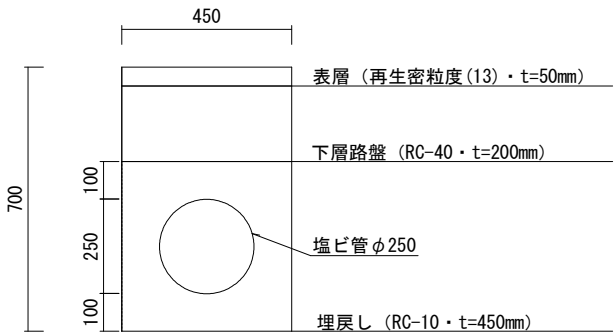
集水桝（口400）



材料表 (10箇所当り)		
基礎碎石	型 枠	コンクリート
RC-40		18-8BB
(m2)	(m2)	(m3)
6.4	32.0	2.8



塩ビ管（VU250）



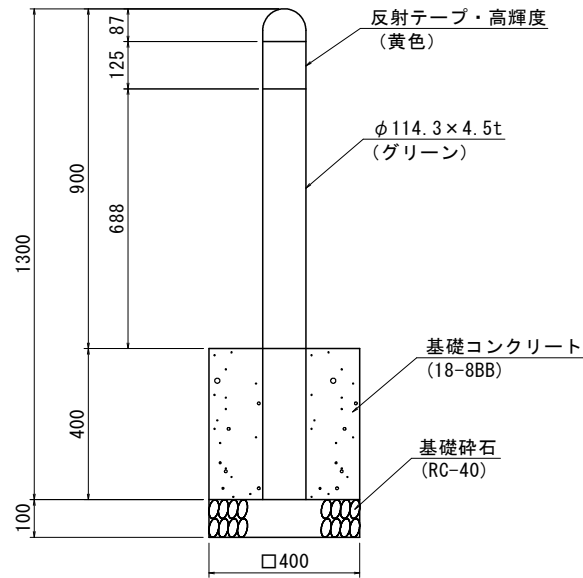
材 料 表 10m当り				
品 名	形状寸法	単位	数 量	摘 要
塩ビ管φ250	φ250VU	m	10.0	

工 事 名	令和 8 年度 市道2771号線（横須賀水道路）排水施設設置工事		
路 線 名	市道2771号線		
工事場所	海老名市 大谷北三丁目 地内		
図 面 名	構造図（１）	縮尺	図示
図面番号	全 7 葉の内第 4 号		
神 奈 川 県 海 老 名 市 役 所			

構造図（２）

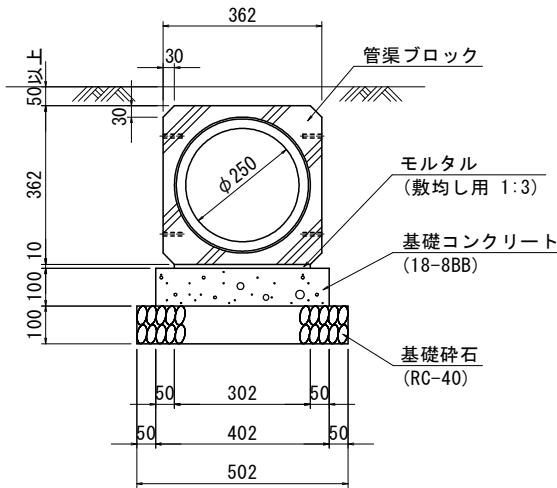
A1 S=1：10
A3 S=1：20

車止めポスト



材料表		（10箇所当り）		
車止めポスト		基礎碎石	型 枠	基礎コンクリート
		RC-40		18-8BB
規格	（本）	（m2）	（m2）	（m3）
φ114.3×4.5t	10.0	1.6	6.4	0.64

管渠ブロック



材料表					（10m当り）
管渠ブロック	基礎碎石	型 枠	基礎コンクリート	モルタル	参考質量
φ250	RC-40		18-8BB	敷均し用 1：3	
（個）	（m2）	（m2）	（m3）	（m3）	（kg/個）
4.2	5.0	2.0	0.40	0.03	470

工 事 名	令和 8 年度		
	市道2771号線（横須賀水道路）排水施設設置工事		
路 線 名	市道2771号線		
工事場所	海老名市 大谷北三丁目 地内		
図 面 名	構造図（2）	縮尺	図示
図面番号	全 7 葉の内第 5 号		
神 奈 川 県 海 老 名 市 役 所			

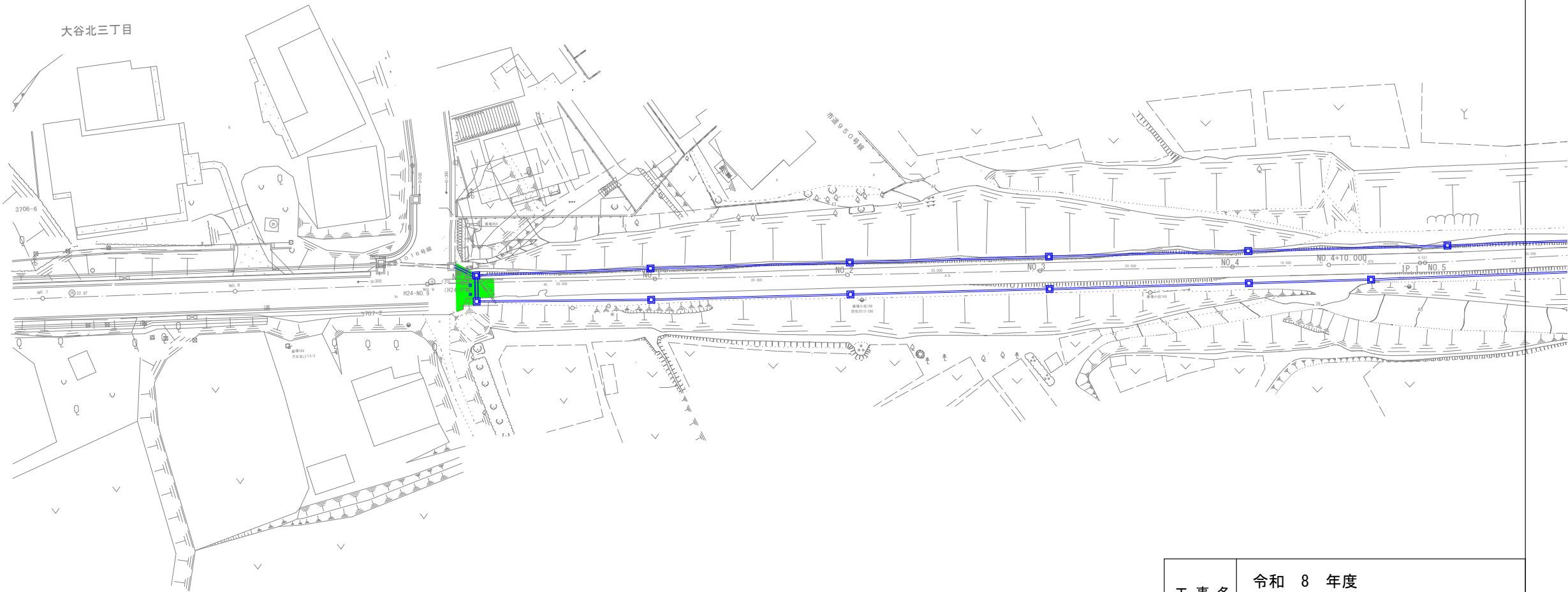
舗装平面図

A1 S=1:250
A3 S=1:500

工事延長 L=198.2m

工事起点
No.0+0.8

表層（再生密粒度(13)・t=50mm）A=11.7㎡ 下層路盤（RC-40・t=200mm）A=11.7㎡



工 事 名	令和 8 年度		
	市道2771号線（横須賀水道路）排水施設設置工事		
路 線 名	市道2771号線		
工事場所	海老名市 大谷北三丁目 地内		
図 面 名	舗装平面図1/2	縮尺	図示
図面番号	全 7 葉の内第 6 号		
神 奈 川 県 海 老 名 市 役 所			

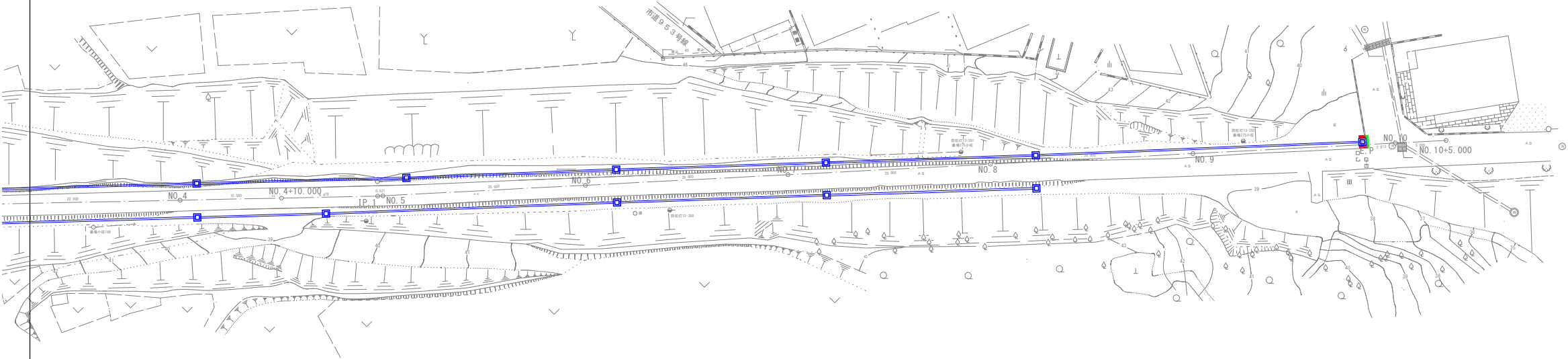
舗装平面図

A1 S=1:250
A3 S=1:500

工事延長 L=198.2m

工事終点
No. 9+17.4

表層（再生密粒度(13)・t=50mm) A=0.3㎡ 下層路盤（RC-40・t=200mm) A=0.3㎡



工 事 名	令和 8 年度		
	市道2771号線（横須賀水道路）排水施設設置工事		
路 線 名	市道2771号線		
工事場所	海老名市 大谷北三丁目 地内		
図 面 名	舗装平面図2/2	縮尺	図示
図面番号	全 7 葉の内第 6 号		
神奈川県海老名市役所			

撤去平面図

A1 S=1:250
A3 S=1:500

工事延長 L=198.2m

舗装版破碎 (t=5cm) A=11.4㎡

取壊し (有筋) L=1.1m

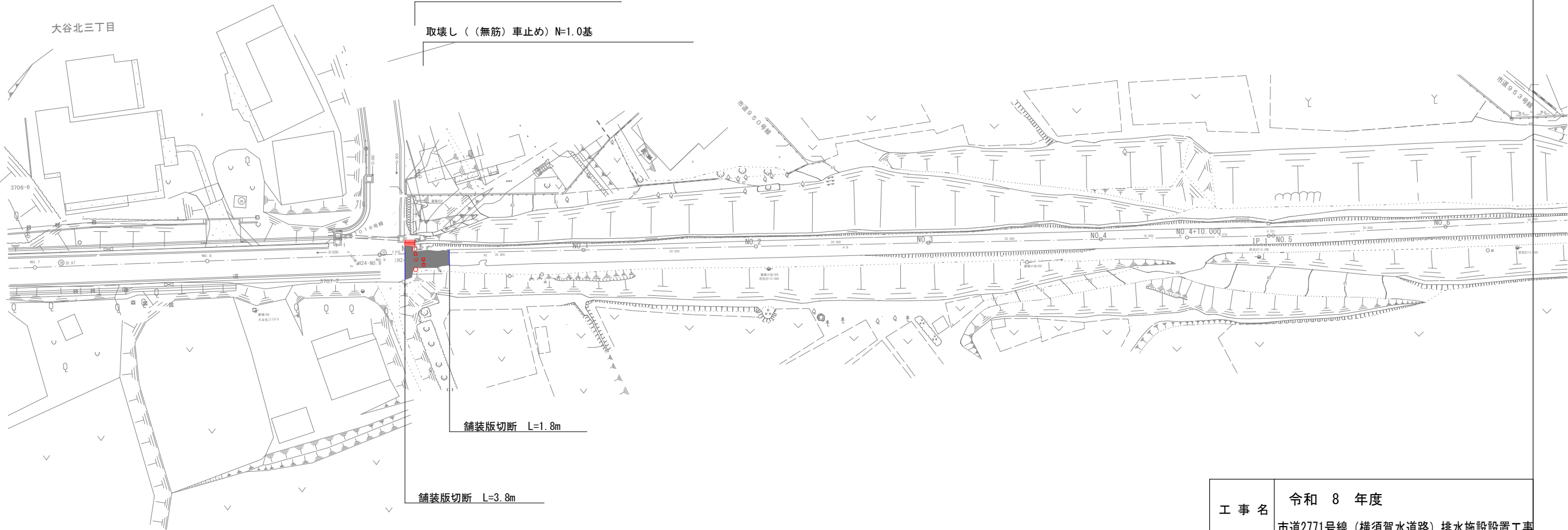
取壊し (有筋 Co①) N=2.0基

取壊し (無筋 Co②) □300 N=2.0基

取壊し (無筋) 車止め N=1.0基

舗装版切断 L=1.8m

舗装版切断 L=3.8m



工 事 名	令和 8 年度		
	市道2771号線（横須賀水道路）排水施設設置工事		
路 線 名	市道2771号線		
工事場所	海老名市 大谷北三丁目 地内		
図 面 名	撤去平面図1/2	縮尺	図示
図面番号	全 7 葉の内第 7 号		
神奈川県海老名市役所			

撤去平面図

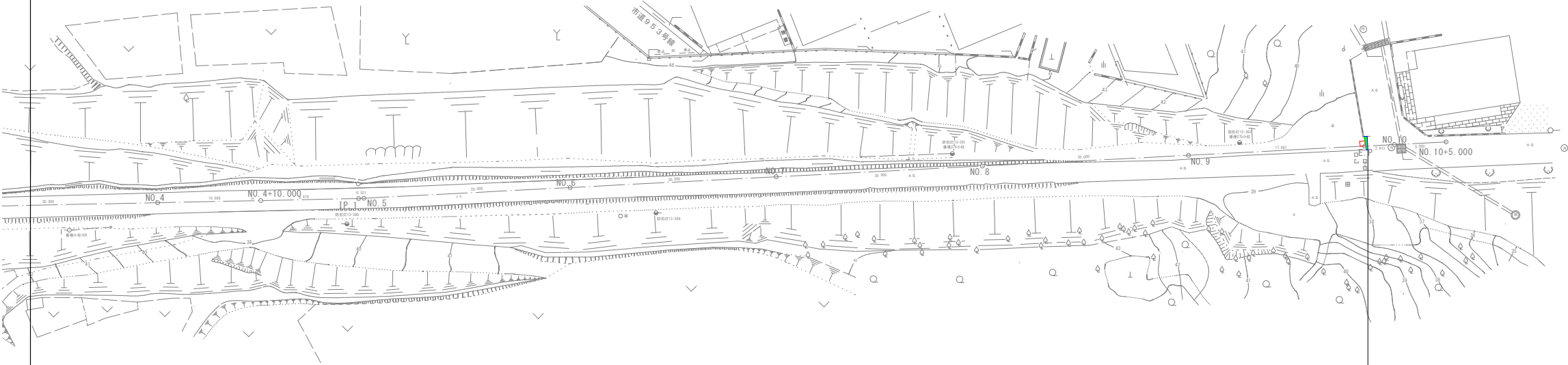
A1 S=1:250
A3 S=1:500

工事延長 L=198.2m

工事終点
No. 9+17.4

舗装版破砕 (t=5cm) A=0.3㎡

取壊し ((無筋) Co②) N=1.0基



舗装版切断 L=1.7m

工 事 名	令和 8 年度		
	市道2771号線（横須賀水道路）排水施設設置工事		
路 線 名	市道2771号線		
工事場所	海老名市 大谷北三丁目 地内		
図 面 名	撤去平面図2/2	縮尺	図示
図面番号	全 7 葉の内第 7 号		
神奈川県海老名市役所			

市道2771号線(横須賀水道路)排水施設設置工事
数量総括表

上段():変更前

下段 :変更後

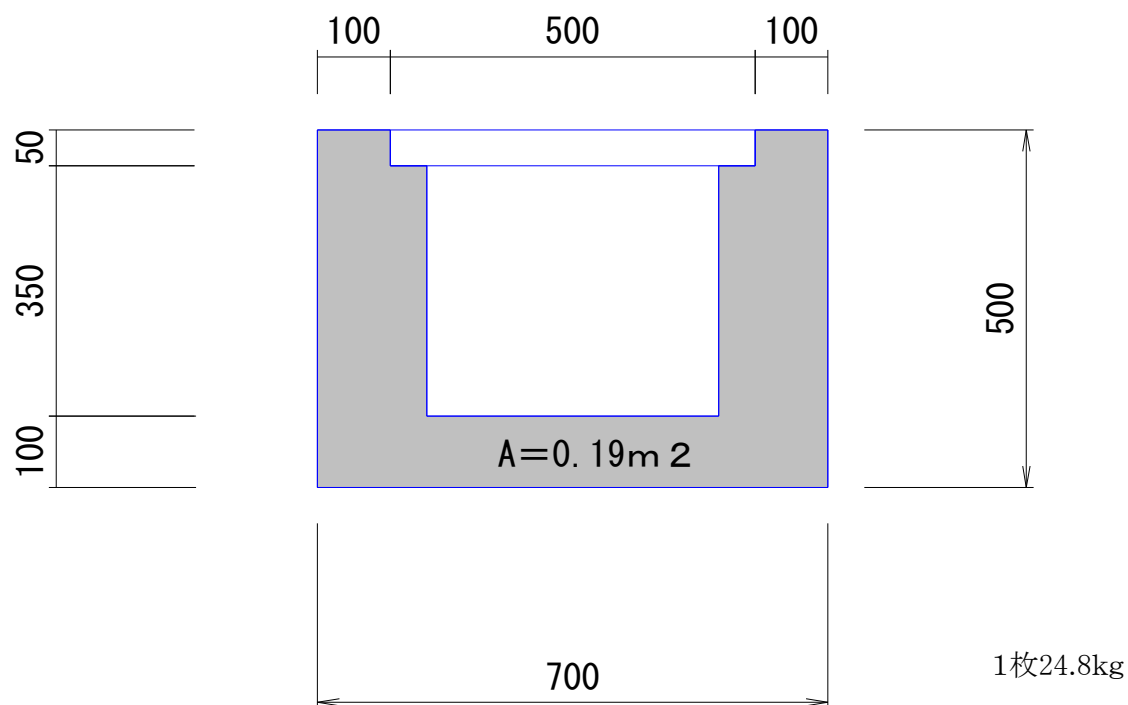
種 別	細 別	規 格	単位	数 量	備考
撤去工	舗装版切断		m	7	
	舗装版切断濁水処理		式	1	
	舗装版破碎 15cm以下	AS殻	m ²	11	
	殻運搬	AS殻	m ³	0.6	
	廃材処理料(北部)	AS殻	m ³	0.6	
	構造物とりこわし 機械	Co・有筋	m ³	0.4	
	殻運搬	Co・有筋	m ³	0.4	
	廃材処理料(北部)	Co・有筋	m ³	0.4	
	構造物とりこわし 機械	Co・無筋	m ³	0.4	
	殻運搬	Co・無筋	m ³	0.4	
	廃材処理料(北部)	Co・無筋	m ³	0.4	
	樹木撤去・処分		t	1	
	現場発生品運搬	スクラップ	t	0.04	
土工	床掘		m ³	162	
	土砂運搬		m ³	162	
	発生土処分料	指定A(愛川町田代)	m ³	162	
	埋戻し	(単粒度碎石)	m ³	116	
	埋戻し	(RC40)	m ³	18	
	埋戻し	(RC10)	m ³	0.3	
排水工	有孔管	(VU150)	m	332	
	塩ビ管	(VU250)	m	2	
	U型側溝	(U300)	m	12	
	横断暗渠	(CSB250)	m	2	
	集水桝(□400)		基	19	
舗装工	表層(再生密粒)	5cm PC	m ²	12	
	下層路盤(RC40)	20cm	m ²	12	
附帯工	車止め	H900	m	2	
仮設工	交通誘導警備員B		式	1.0	

撤 去 工

名称	計算式										数量	単位
舗装版切断	No.0		L=	No.0 3.8	+	1.8	+	No.10 1.70			7.3	m
舗装版切断濁水処理											1.0	式
舗装版破碎	No.0	(5 c m)	A=	No.0 11.4	+	No.10 0.3					11.7	m ²
殻運搬 A s 殻	No.0	(5 c m)	V=	11.7	m ²	×	0.05	m	=	0.6	0.6	m3
廃材処理料(北部) A s 殻	No.0	(5 c m)	V=	11.7	m ²	×	0.05	m	=	0.6	0.6	m3
構造物とりこわし 機械 Co・有筋	No.0	Co①	V=	単位数量表 0.10	×	N 2.0			=	0.20	0.4	m3
		側溝	V=	単位数量表 0.19	×	L 1.1			=	0.21		
殻運搬 Co・有筋	No.0	Co①	V=	単位数量表 0.10	×	N 2.0			=	0.20	0.4	m3
		側溝	V=	単位数量表 0.19	×	L 1.1			=	0.21		
廃材処理料(北部) Co・有筋	No.0	Co①	V=	単位数量表 0.10	×	N 2.0			=	0.20	0.4	m3
		側溝	V=	単位数量表 0.19	×	L 1.1			=	0.21		
構造物とりこわし 機械 Co・無筋	No.0	車止め	V=	単位数量表 0.15	×	N 1.0			=	0.15	0.4	m3
		Co②	V=	単位数量表 0.09	×	N 3.0			=	0.27		
殻運搬 Co・無筋	No.0	車止め	V=	単位数量表 0.15	×	N 1.0			=	0.15	0.4	m3
		Co②	V=	単位数量表 0.09	×	N 3.0			=	0.27		
廃材処理料(北部) Co・無筋	No.0	車止め	V=	単位数量表 0.15	×	N 1.0			=	0.15	0.4	m3
		Co基礎	V=	単位数量表 0.09	×	N 3.0			=	0.27		
樹木撤去・処分	V=	1.0	t	存置物							1.0	t
現場発生品運搬 スクラップ	グレーチング 0.03 t / 枚 V= 0.03 × 1 本 = 0.03 t										0.04	t
	車止め 0.01 t / 枚 V= 0.01 × 1 本 = 0.01 t											

既設側溝撤去

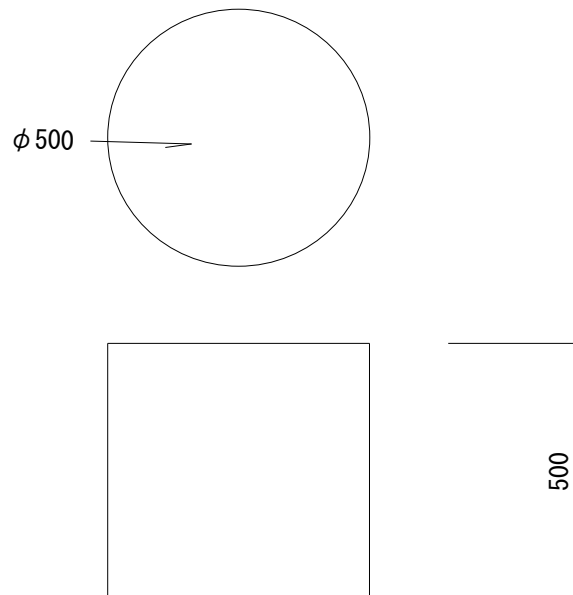
10m当り



工 種	規 格	算 式	数 量
取り壊し (有筋)		0.19×10	1.90 m ³
グレーチング		10枚	10 枚 0.25 t

コンクリート構造①撤去

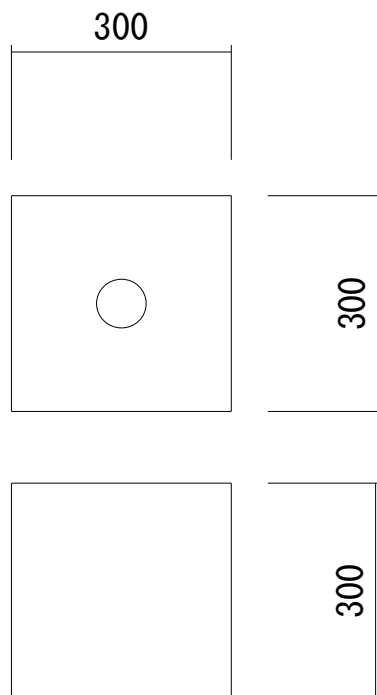
10箇所あたり



工 種	規 格	算 式	数 量
取り壊し (有筋)		$0.25 \times 0.25 \times 3.14 \times 0.5 \times 10$	0.98 m ³

コンクリート構造物②撤去

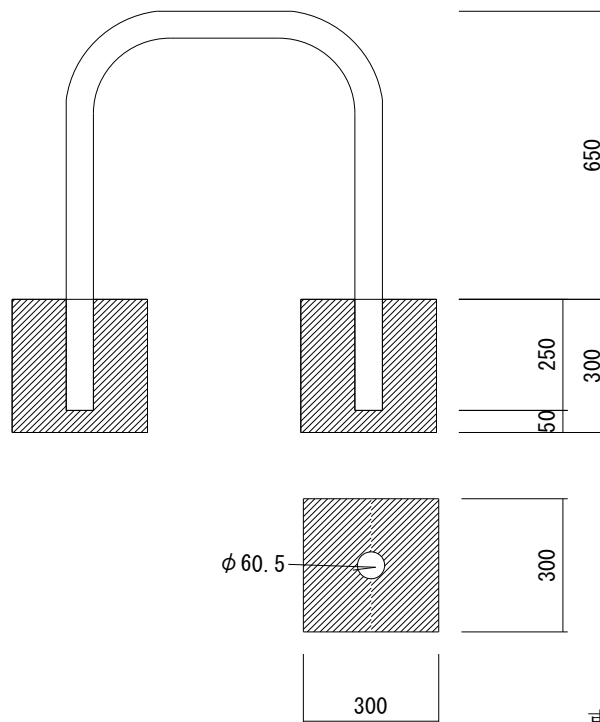
10箇所あたり



工 種	規 格	算 式	数 量
取り壊し (無筋)		$0.3 \times 0.3 - (0.03 \times 0.03 \times 3.14 \times 0.25) \times 10$	0.89 m ³

車止め撤去

10箇所あたり



工 種	規 格	算 式	数 量
取り壊し (無筋)		$0.3 \times 0.3 - (0.03 \times 0.03 \times 3.14 \times 0.25) \times 2 \times 10$	1.51 m ³
車止め		10箇所 8.8*10	10 箇所 0.09 t

土 工

名称	計算式					数量	単位
床掘	有孔管150	$V = \frac{W}{0.5} \times \frac{H}{0.75} \times L$	※排水工より	332.1	= 124.5		
	塩ビ管250	$V = 0.6$	※排水（土工）数量計算書より		= 0.6		
	U型側溝	$V = 8.1$	※排水（土工）数量計算書より		= 8.1		
	CSB250	$V = 1.4$	※排水（土工）数量計算書より		= 1.4		
	集水桝	$V = 27.5$	※排水（土工）数量計算書より		= 27.5	162.1	m ³
土砂運搬	同上					162.1	m ³
発生土処分料 指定A(愛川町田代)	同上					162.1	m ³
埋戻し (単粒度碎石)	VU有孔管150	$V = \frac{A}{0.35} \times L$	※排水工より	332.1	= 116.2	116.2	m ³
埋戻し (RC40)	U型側溝	$V = \frac{A}{0.38} \times L$	※排水工より	12.00	= 4.6		
	CSB	$V = \frac{A}{0.26} \times L$	※排水工より	2.00	= 0.5		
	集水桝	$V = \frac{A}{0.72} \times L$	※排水工より	19.00	= 13.7	18.8	m ³
埋戻し (RC10)	塩ビ管	$V = \frac{A}{0.15} \times L$	※排水工より	2.00	= 0.3	0.3	m ³

排水工

名称	計算式	数量	単位
有孔管 (VU150)	$L \quad L = \begin{matrix} \text{No.0} \\ 17.4 \\ \text{No.9} \\ 31.0 \end{matrix} + (20.0 \times 7.0) +$ $= 188.4$	332.1	m
	$R \quad L = \begin{matrix} \text{No.0} \\ 15.7 \\ \text{No.4} \\ 28.0 \end{matrix} + (20.0 \times 3.0) +$ $+ (20.0 \times 2.0) + = 143.7$		
塩ビ管 (VU250)	$L \quad L = \begin{matrix} \text{No.0} \\ 2.0 \end{matrix}$	2.0	m
	R		
U型側溝 (U300)	L	12.0	m
	$R \quad L = \begin{matrix} \text{No.9} \\ 12.0 \end{matrix}$		
横断暗渠 (CSB250)	$L = \begin{matrix} \text{No.0} \\ 2.0 \end{matrix}$	2.0	m
集水枥 (□400)	$L \quad N = \begin{matrix} \text{No.0} \sim 10 \\ 10.0 \end{matrix}$	19.0	基
	$R \quad N = \begin{matrix} \text{No.0} \sim 9 \\ 9.0 \end{matrix}$		

排水施設工（土工）数量計算表

工種		単位	排水										合計
			落蓋式U型簡溝工		CSB		埋込管		集水坑				
床掘り	m3	1.2			2.0			2.0			19.0		
		単位数量	数量(m)	単位数量	数量(m)	単位数量	数量(m)	単位数量	数量(箇所)				
		10m当り		10m当り		10m当り		10箇所当り					
埋戻し	m3	6.80	8.16	7.00	1.40	3.2	0.64	14.48	27.51	37.71			
		3.80	4.56	2.60	0.52			7.20	13.68	18.76			
	RC-10	m 3					1.53	0.31			0.31		

単位数量計算書				
落蓋式U型側溝工		算式根拠図 (S:non)	10.0	m 当り
床掘り 埋戻し				
名 称	計 算 式	数 量	単位	備考
1 床掘り				
RC-40	0.68×10	6.800	m3	
2 埋戻し				
RC-40	$(0.19 + 0.19) \times 10$	3.800	m3	
3				
4				
5				
7				
8				

単位数量計算書				
CSB	算式根拠図 (S:non)	10.0	m	当り
床掘り 埋戻し				
名 称	計 算 式	数 量	単位	備考
1 床掘り発生土	0.70*10	7.000	m3	
2 RC-40埋戻し	(0.13+0.13)*10	2.600	m3	
3				
4				
5				
7				
8				

単位数量計算書				
塩ビ管	算式根拠図 (S:non)	10.0	m	当り
床掘り 床掘り A=0.32m2 埋戻し 舗装工で計上				
名 称	計 算 式	数 量	単位	備考
1 床掘り発生土	0.32*10	3.200	m3	
2 RC-10 埋戻し	$(0.45*0.45 - (0.125*0.125*3.14)) * 10$	1.534	m3	
3				
4				
5				
7				
8				

単位数量計算書				
集水桝	算式根拠図 (S:non)	10.0	箇所	当り
床掘り 埋戻し				
名 称	計 算 式	数 量	単位	備考
1 床掘り発生土	$(1.3 \times 1.3 \times 0.8 + 0.8 \times 0.8 \times 0.150) \times 10$	14.480	m3	
2 埋戻しRC-40	$(0.45 + 0.45) \times 0.8 \times 10$	7.200	m3	
3				
4				
5				
7				
8				

舗 装 工

歩道舗装					数量	単位
表層(再生密粒) 5 c m PC	L	A=	No.0 11.7	+	No.10 0.3	12.0 m ²
	R					
下層路盤 (RC40) 20 c m	L	A=	No.0 11.7	+	No.10 0.3	12.0 m ²
	R					

附 帯 工

名称	計算式	数量	単位
車止め H900	No.0 N= 2.0	2.0	箇所

仮 設 工

名称	計算式	数量	単位
交通誘導警備員 B		1.0	式

令和 8 年 度

市道 2 7 7 1 号線（横須賀水道路）排水施設設置工事設計書

工 事 番 号	単価R8.6	施 工 年 度	令和 8 年度
工 事 名 称	市道 2 7 7 1 号線（横須賀水道路）排水施設設置工事		
工 事 場 所	海老名市 大谷北三丁目 地内		
施 工 主	海老名市	工事概要 工事延長 L=198.2m 撤去工 1.0式 土工 1.0式 排水工 1.0式 ・有孔管（150）L=332m ・集水桝工 N=19箇所 舗装工 1.0式 附帯工 1.0式 仮設工 1.0式	
設 計 区 分	道路改良		
路 線 名	市道 2 7 7 1 号線		
工 事 期 間	令和 8年 9月 10日 ～ 令和 9年 1月 15日		
工 事 日 数	128 日		
部 課 名	まちづくり部 道路整備課		
積 算 担 当	幹線道路係		
合 計 額			
工 事 価 格			
消費 税 相 当 額			

本 工 事 内 訳 書

工 事 区 分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費	道路改良工事							
		撤去工		式	1			A- 1号内訳書
		土工		式	1			A- 2号内訳書
		排水工		式	1			A- 3号内訳書
		舗装工		式	1			A- 4号内訳書
		附帯工		式	1			A- 5号内訳書
		仮設工		式	1			A- 6号内訳書
	直接工事費計							
	共通仮設費計							
		共通仮設費		式	1			
	純工事費							
		現場管理費		式	1			
工事原価								

[illegible]

工事区分

工 種

種 別

細 別

單位

数 量

單 價

金額

摘 要

一般管理費

(契約保証費含む)

式

1

発生品売却評価額

式

1

A- 7号内訳書

工事価格

消費税相当額

合計額

間 接 工 事 明 細 書

設 計 条 件					
工 種	道路改良工事	工事日数(内冬日数)	128日/76日	共通仮設費対象外額	
場所区分	補正なし	支給品費		現場管理費対象外額	
前払い率	35%超え	処分費		一般管理費対象外額	
契約保証区分	発注者が金銭的保証を必要とする	処分除外費		支給共仮費対象外額	
積雪寒冷地域	なし				

算 出 基 礎

※補正係数を乗じる場合は係数を乗じて、小数3位四捨五入2位止めとする。

共 通 仮 設 費 = 対象額×率
= × %
=

対象額 = 直接工事費 + 支給品費 + 事業損失防止施設費 − 共通仮設費対象外額 − 支給共仮費対象外額 + 準備費処分費 − 処分除外費
= + + − − + −
=

率 = 対象額による率×地域補正係数
= %×
= %× → ∴ %

対象額による率 = %

現 場 管 理 費 = 対象額×率
= × %
=

対象額 = 直接工事費 + 共通仮設費 + 支給品費 + 支給品費(現) − 現場管理費対象外額 − 支給現場費対象外額 − 処分除外費
= + + + − − −
=

率 = 対象額による率×地域補正係数
= %×
= %× → ∴ %

対象額による率 = %

間 接 工 事 明 細 書

算 出 基 礎

一 般 管 理 費 = 対象額×率+対象額×契約保証補正值－調整額
= × % + × %－
=

対象額 = 工事原価－一般管理費対象外額－処分除外費＋一般管理補正額
= － － ＋
=

率 = 対象額による率×前払補正
= %×
= %× → ∴ %

対象額による率 = %

A- 1号		撤去工					1式当たり	内訳書
名	称	規	格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断		t=5cm		m	7			施工P-01
		舗装版種別:アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚:15cm以下						
舗装版切断濁水処理工		北部地区 (t=5 c m)		式	1			C- 1号単価表
舗装版破碎				m ²	11			施工P-02
殻運搬		殻発生作業:舗装版破碎 積込工法区分:機械積込(小規模土工) DID区間の有無:有り		m ³	0.6			施工P-03
		運搬距離:4.5km以下						
廃材処理料(北部地区)		A S 殻		m ³	0.6			
構造物とりこわし工(機械施工) 昼間		鉄筋構造物 制約受, 低騒音・低振動 対策必要		m ³	0.4			C- 2号単価表
殻運搬		殻発生作業:コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 積込工法区分:機械積込 DID区間の有無:有り		m ³	0.4			施工P-04
		運搬距離:5.7km以下						
廃材処理料(北部地区)		有筋 C o 殻		m ³	0.4			
構造物とりこわし工(機械施工) 昼間		無筋構造物 制約受, 低騒音・低振動 対策必要		m ³	0.4			C- 3号単価表
殻運搬		殻発生作業:コンクリート(無筋)構造物とりこわし 積込工法区分:機械積込 DID区間の有無:有り		m ³	0.4			施工P-05

A- 1号内訳書(施工P-01)		積算単位:m	標準単価:
舗装版切断／t=5cm			
舗装版種別:アスファルト舗装版、アスファルト舗装版厚:15cm以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			15.05			
	K 1	コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型) 湿式	供/日	10.24		
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務 R			58.43			
	R 1	特殊作業員	人	19.96		
	R 2	土木一般世話役	人	10.88		
	R 3	普通作業員	人	8.92		
	R 4					
	R 5					
材料 Z			26.52			
	Z 1	コンクリートカッタ(ブレード) / 径18インチ	枚	22.39		
	Z 2	ガソリン / レギュラー, スタンド渡し	ℓ	2.81		
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{10.24}{100} \times \frac{15.05}{10.24} \right) \right. \\ &+ \left(\frac{19.96}{100} \times \frac{58.43}{19.96+10.88+8.92} + \frac{10.88}{100} \times \frac{58.43}{19.96+10.88+8.92} + \frac{8.92}{100} \times \frac{58.43}{19.96+10.88+8.92} \right) \\ &+ \left(\frac{22.39}{100} \times \frac{26.52}{22.39+2.81} + \frac{2.81}{100} \times \frac{26.52}{22.39+2.81} \right) \\ &\left. + \frac{100-15.05-58.43-26.52}{100} \right\} = \end{aligned}$$

A- 1号内訳書 (施工P-02) 舗装版破碎				積算単位: m ²		標準単価:	
----------------------------	--	--	--	----------------------	--	-------	--

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			4.52			
	K 1	パッパホ (クローラ、超小旋回型、クレーン機能付き) 賃料 / 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 1.7t吊 (排出ガス対策型含む)	日	4.52		
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務 R			93.06			
R 1	普通作業員	人	54.11			
R 2	土木一般世話役	人	23.57			
R 3	運転手 (特殊)	人	15.38			
R 4						
R 5						
材料 Z			2.42			
Z 1	軽 油 / パトロール給油	ℓ	2.42			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{4.52}{100} \times \frac{4.52}{4.52} \right) \times \frac{4.52}{4.52} \right. \\ &+ \left(\frac{54.11}{100} \times \frac{54.11}{54.11} + \frac{23.57}{100} \times \frac{23.57}{23.57} + \frac{15.38}{100} \times \frac{15.38}{15.38} \right) \times \frac{93.06}{54.11+23.57+15.38} \\ &+ \left(\frac{2.42}{100} \times \frac{2.42}{2.42} \right) \times \frac{2.42}{2.42} \\ &\left. + \frac{100-4.52-93.06-2.42}{100} \right\} = \end{aligned}$$

A- 1号内訳書(施工P-03)		積算単位:m ³	標準単価:
殻運搬			
殻発生作業:舗装版破碎、積込工法区分:機械積込(小規模土工)、DID区間の有無:有り、運搬距離:4.5km以下			

	名	称	／	規	格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							20.25			
	K 1	タンポトラック オンロード・ディーゼル				供/日	20.25			
	K 2									
	K 3									
	K 4									
	K 5									
労務R							71.03			
	R 1	運転手(一般)				人	71.03			
	R 2									
	R 3									
	R 4									
	R 5									
材料Z							8.72			
	Z 1	軽 油／パトロール給油				ℓ	8.72			
	Z 2									
	Z 3									
	Z 4									
	Z 5									
市場S										

P' =

×
{
(
 $\frac{20.25}{100}$
×

)
×
 $\frac{20.25}{20.25}$

+
(
 $\frac{71.03}{100}$
×

)
×
 $\frac{71.03}{71.03}$

+
(
 $\frac{8.72}{100}$
×

)
×
 $\frac{8.72}{8.72}$

+
 $\frac{100-20.25-71.03-8.72}{100}$
}
=

A- 1号内訳書(施工P-04)		積算単位:m ³	標準単価:
殻運搬			
殻発生作業:コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし、積込工法区分:機械積込、DID区間の有無:有り、運搬距離:5.7km以下			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K				40.77			
	K 1	タンポトラック オンロード・ディーゼル	供/日	40.77			
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				44.82			
	R 1	運転手(一般)	人	44.82			
	R 2						
	R 3						
	R 4						
	R 5						
材料Z				14.41			
	Z 1	軽 油／パトロール給油	ℓ	14.41			
	Z 2						
	Z 3						
	Z 4						
	Z 5						
市場S							

P' =

×
{
(
 $\frac{40.77}{100}$
×

)
×
 $\frac{40.77}{40.77}$

+
(
 $\frac{44.82}{100}$
×

)
×
 $\frac{44.82}{44.82}$

+
(
 $\frac{14.41}{100}$
×

)
×
 $\frac{14.41}{14.41}$

+
 $\frac{100-40.77-44.82-14.41}{100}$
}
=

A- 1号内訳書(施工P-05)		積算単位:m ³	標準単価:
殻運搬			
殻発生作業:コンクリート(無筋)構造物とりこわし、積込工法区分:機械積込、DID区間の有無:有り、運搬距離:5.7km以下			

	名	称	／	規	格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							40.77			
	K 1	タンポトラック オンロード・ディーゼル				供/日	40.77			
	K 2									
	K 3									
	K 4									
	K 5									
労務R							44.82			
	R 1	運転手(一般)				人	44.82			
	R 2									
	R 3									
	R 4									
	R 5									
材料Z							14.41			
	Z 1	軽 油／パトロール給油				ℓ	14.41			
	Z 2									
	Z 3									
	Z 4									
	Z 5									
市場S										

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{40.77}{100} \times \frac{40.77}{40.77} \right) \times \frac{40.77}{40.77} \right. \\ &+ \left(\frac{44.82}{100} \times \frac{44.82}{44.82} \right) \times \frac{44.82}{44.82} \\ &+ \left(\frac{14.41}{100} \times \frac{14.41}{14.41} \right) \times \frac{14.41}{14.41} \\ &\quad \left. + \frac{100-40.77-44.82-14.41}{100} \right\} = \end{aligned}$$

[illegible]

A- 2号内訳書(施工P-01)		積算単位:m ³	標準単価:
床掘り			
土質:土砂、施工方法:上記以外(小規模)			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			18.73			
	K 1	バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 排対型(2次基準)	供/日	18.73		
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			74.16			
	R 1	運転手(特殊)	人	40.26		
	R 2	普通作業員	人	33.90		
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			7.11			
	Z 1	軽 油／ハートル給油	ℓ	7.11		
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{18.73}{100} \times \text{-----} \right) \times \text{-----} \frac{18.73}{18.73} \right. \\ &+ \left(\frac{40.26}{100} \times \text{-----} + \frac{33.90}{100} \times \text{-----} \right) \times \text{-----} \frac{74.16}{40.26+33.90} \\ &+ \left(\frac{7.11}{100} \times \text{-----} \right) \times \text{-----} \frac{7.11}{7.11} \\ &\quad \left. + \text{-----} \frac{100-18.73-74.16-7.11}{100} \right\} = \end{aligned}$$

A- 2号内訳書(施工P-02)		積算単位: m ³	標準単価:
土砂等運搬			
土砂等発生現場:小規模、積込機種・規格:バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)			
土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)、DID区間の有無:有り、運搬距離:17.0km以下			

	名	称	／	規	格	単	位	構	成	比	単価(東京)	単	価	摘	要
機械K										26.52					
	K 1	タンポトラック オンロード・ディーゼル					供/日			26.52					
	K 2														
	K 3														
	K 4														
	K 5														
労務R										61.90					
	R 1	運転手(一般)					人			61.90					
	R 2														
	R 3														
	R 4														
	R 5														
材料Z										11.58					
	Z 1	軽 油／パトロール給油					ℓ			11.58					
	Z 2														
	Z 3														
	Z 4														
	Z 5														
市場S															

P' =

×
{
(
 $\frac{26.52}{100}$
×

)
×

 $\frac{26.52}{26.52}$

+
(
 $\frac{61.90}{100}$
×

)
×

 $\frac{61.90}{61.90}$

+
(
 $\frac{11.58}{100}$
×

)
×

 $\frac{11.58}{11.58}$

+

 $\frac{100-26.52-61.90-11.58}{100}$
}
=

[illegible]

A- 4号内訳書(施工P-01)		積算単位: m ²	標準単価:
表層 (歩道部)			入力数量: 50mm
平均幅員: 1.4m以上、1層当り平均仕上り厚: 50mm、材料: 再生密粒度アスコン(13)、瀝青材料種類: プライムコート PK-3			

	名	称	／	規	格	単 位	構 成 比	単価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K							2.61			
	K 1	アスファルトフィニッシャ クローラ型				供/日	1.95			
	K 2	振動ロー(舗装用、搭乗・コンバインド式)賃料／質量 3～4 t (排出ガス対策型含む)				日	0.38			
	K 3									
	K 4									
	K 5									
労務 R							24.46			
	R 1	普通作業員				人	9.24			
	R 2	特殊作業員				人	6.17			
	R 3	運転手(特殊)				人	4.19			
	R 4	土木一般世話役				人	2.24			
	R 5									
材料 Z							72.93			
	Z 1	再生アスファルト混合物 (小型車)／再生密粒度アスコン(13)				t	63.63			
	Z 2	アスファルト乳剤／PK-3 プライムコート用				ℓ	8.87			
	Z 3	軽 油／ハトロール給油				ℓ	0.39			
	Z 4									
	Z 5									
市場 S										

P' =

$$\times \left\{ \left(-\frac{1.95}{100} \times \frac{}{} + \frac{0.38}{100} \times \frac{}{} \right) \times \frac{2.61}{1.95+0.38} \right.$$

$$+ \left(\frac{9.24}{100} \times \frac{}{} + \frac{6.17}{100} \times \frac{}{} + \frac{4.19}{100} \times \frac{}{} + \frac{2.24}{100} \times \frac{}{} \right) \times \frac{24.46}{9.24+6.17+4.19+2.24}$$

$$+ \left(\frac{63.63}{100} \times \frac{}{} + \frac{8.87}{100} \times \frac{}{} + \frac{0.39}{100} \times \frac{}{} \right) \times \frac{72.93}{63.63+8.87+0.39}$$

$$\left. + \frac{100-2.61-24.46-72.93}{100} \right\} =$$

A- 4号内訳書(施工P-02)				積算単位: m ²		標準単価:	
下層路盤 (歩道部)						入力数量: 200mm	
全仕上り厚:200、施工区分:1層施工							

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			5.00			
	K 1 小型バックホ(クロー型) 超低騒・後方超小旋 排対型(3次基準)	供/日	2.99			
	K 2 振動ロー(舗装用、搭乗・コンバインド式)賃料／質量 3～4 t (排出ガス対策型含む)	日	1.78			
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務 R			75.15			
	R 1 運転手(特殊)	人	27.03			
	R 2 特殊作業員	人	15.84			
	R 3 普通作業員	人	15.70			
	R 4 土木一般世話役	人	13.01			
	R 5					
材料 Z			19.85			
	Z 1 再生クラッシャーラン／RC-40	m ³	17.77			
	Z 2 軽 油／ハトロール給油	ℓ	1.99			
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場 S						

P' =

×

{

(

$\frac{2.99}{100}$

×

+

$\frac{1.78}{100}$

×

)

×

$\frac{5.00}{2.99+1.78}$

+

$\frac{27.03}{100}$

×

+

$\frac{15.84}{100}$

×

+

$\frac{15.70}{100}$

×

+

$\frac{13.01}{100}$

×

)

×

$\frac{75.15}{27.03+15.84+15.70+13.01}$

+

$\frac{17.77}{100}$

×

+

$\frac{1.99}{100}$

×

)

×

$\frac{19.85}{17.77+1.99}$

+

$\frac{100-5.00-75.15-19.85}{100}$

}

=

[illegible]

A- 6号		仮設工					1式当たり	内訳書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
交通誘導警備員B				現場		1						C- 8号単価表	
計													

A- 7号		発生品売却評価額					1式当たり	内訳書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
スクラップ		H3		t		0.04							
計													

B- 1号		埋戻し					10m ³ 当たり		明細書	
		単粒度碎石								
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
埋戻し		施工方法:上記以外(小規模)		m ³	10			施工P-01		
単粒度碎石		4号(30-20mm)		m ³	12.6					
計										
1 m ³ 当たり										

B-	1号明細書(施工P-01)	積算単位:m ³	標準単価:
	埋戻し		
	施工方法:上記以外(小規模)		

	名	称	／	規	格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							8.87			
	K 1	バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 排対型(2次基準)				供/日	8.27			
	K 2	タンパ°及びランマ ランマ				供/日	0.60			
	K 3									
	K 4									
	K 5									
労務R							87.15			
	R 1	普通作業員				人	50.03			
	R 2	特殊作業員				人	19.35			
	R 3	運転手(特殊)				人	17.77			
	R 4									
	R 5									
材料Z							3.98			
	Z 1	軽 油／ハ°トル給油				ℓ	3.14			
	Z 2	ガ°ソリン／レキ°ュア°,スタント°渡し				ℓ	0.84			
	Z 3									
	Z 4									
	Z 5									
市場S										

P´
=

×
{
(
(
 $\frac{8.27}{100}$
×

+
 $\frac{0.60}{100}$
×

)
×
 $\frac{8.87}{8.27+0.60}$
+
(
 $\frac{50.03}{100}$
×

+
 $\frac{19.35}{100}$
×

+
 $\frac{17.77}{100}$
×

)
×
 $\frac{87.15}{50.03+19.35+17.77}$
+
(
 $\frac{3.14}{100}$
×

+
 $\frac{0.84}{100}$
×

)
×
 $\frac{3.98}{3.14+0.84}$
+
 $\frac{100-8.87-87.15-3.98}{100}$
}
=

B- 2号		埋戻し RC40					10m ³ 当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
埋戻し		施工方法: 上記以外 (小規模)		m ³	10							施工P-01	
再生クラッシャーラン		RC-40		m ³	12.6								
計													
1 m ³ 当たり													

B-	2号明細書(施工P-01)	積算単位:m ³	標準単価:
	埋戻し		
	施工方法:上記以外(小規模)		

	名	称	／	規	格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							8.87			
	K 1	バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 排対型(2次基準)				供/日	8.27			
	K 2	タンパ°及びランマ ランマ				供/日	0.60			
	K 3									
	K 4									
	K 5									
労務R							87.15			
	R 1	普通作業員				人	50.03			
	R 2	特殊作業員				人	19.35			
	R 3	運転手(特殊)				人	17.77			
	R 4									
	R 5									
材料Z							3.98			
	Z 1	軽 油／ハ°トル給油				ℓ	3.14			
	Z 2	ガ°ソリン／レキ°ュア°,スタント°渡し				ℓ	0.84			
	Z 3									
	Z 4									
	Z 5									
市場S										

P´
=

×
{
(
(
 $\frac{8.27}{100}$
×

+
 $\frac{0.60}{100}$
×

)
×

 $\frac{8.87}{8.27+0.60}$
+
(
 $\frac{50.03}{100}$
×

+
 $\frac{19.35}{100}$
×

+
 $\frac{17.77}{100}$
×

)
×

 $\frac{87.15}{50.03+19.35+17.77}$
+
(
 $\frac{3.14}{100}$
×

+
 $\frac{0.84}{100}$
×

)
×

 $\frac{3.98}{3.14+0.84}$
+

 $\frac{100-8.87-87.15-3.98}{100}$
}
=

B- 3号		埋戻し RC10					10m ³ 当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
埋戻し		施工方法:上記以外(小規模)		m ³	10							施工P-01	
再生砂		RC-10		m ³	12.6								
計													
1 m ³ 当たり													

B- 3号明細書(施工P-01)	積算単位:m ³	標準単価:
埋戻し		
施工方法:上記以外(小規模)		

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			8.87			
K 1	バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 排対型(2次基準)	供/日	8.27			
K 2	タンパ 及びランマ ランマ	供/日	0.60			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			87.15			
R 1	普通作業員	人	50.03			
R 2	特殊作業員	人	19.35			
R 3	運転手(特殊)	人	17.77			
R 4						
R 5						
材料Z			3.98			
Z 1	軽 油/ハトロール給油	ℓ	3.14			
Z 2	ガソリン/レギュラー, スタンド渡し	ℓ	0.84			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

(

8.27

100

×

+

0.60

100

×

)

×

8.87

8.27+0.60

+

50.03

100

×

+

19.35

100

×

+

17.77

100

×

)

×

87.15

50.03+19.35+17.77

+

(

3.14

100

×

+

0.84

100

×

)

×

3.98

3.14+0.84

+

100-8.87-87.15-3.98

100

}

=

B- 4号明細書(施工P-01) 暗渠排水管 作業区分:据付、管種別:直管、呼び径:50～150mm			積算単位:m		標準単価:	
--	--	--	--------	--	-------	--

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K						
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			51.18			
R 1	普通作業員	人	36.39			
R 2	土木一般世話役	人	14.79			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			48.82			
Z 1	暗渠排水管／直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管	m	48.82			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

+

36.39

100

×

+

14.79

100

×

)

×

51.18

36.39+14.79

+

48.82

100

×

)

×

48.82

48.82

+

100-51.18-48.82

100

}

=

B- 5号明細書(施工P-01) 暗渠排水管 作業区分:据付、管種別:直管、呼び径:200～400mm				積算単位:m		標準単価:	
---	--	--	--	--------	--	-------	--

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K						
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			16.42			
R 1	普通作業員	人	11.53			
R 2	土木一般世話役	人	4.89			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			83.58			
Z 1	暗渠排水管／直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管	m	83.58			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

+

(

$\frac{11.53}{100}$

×

+

$\frac{4.89}{100}$

×

)

×

----- $\frac{16.42}{11.53+4.89}$ -----

+

(

$\frac{83.58}{100}$

×

)

×

----- $\frac{83.58}{83.58}$ -----

+

----- $\frac{100-16.42-83.58}{100}$ -----

}

=

B- 6号		10m当たり					明細書
U型側溝 (U300)							
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
U型側溝設置工 (L=2000mm) 昼間	1000kg/個以下 制約無, 基礎碎石施工する	m	10			C- 9号単価表	
落ちふた式U型側溝300	300×300×2000	本	5				
コンクリート	構造物種別: 小型構造物 打設工法: 人力打設 コンクリート規格: 24-12-25 (20) (高炉)	m ³	0.5			施工P-01	
	養生工の種類: 一般養生 現場内小運搬の有無: 無し						
型枠	型枠の種類: 一般型枠 構造物の種類: 均しコンクリート	m ²	2			施工P-02	
蓋版設置工 (Co製・鋼製) 昼間	40kg/枚以下 制約無	枚	20			C- 5号単価表	
側溝甲蓋(新設用)	2種 300用 430×110×500 (58kg/個)	個	20				
計							
1 m当たり							

B- 6号明細書(施工P-01)		積算単位:m ³	標準単価:
コンクリート			
構造物種別:小型構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							
	K 1						
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				41.15			
R 1	普通作業員		人	22.25			
R 2	土木一般世話役		人	9.19			
R 3	特殊作業員		人	7.69			
R 4							
R 5							
材料Z				58.85			
Z 1	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し(小型 4 t 車)		m ³	58.85			
Z 2							
Z 3							
Z 4							
Z 5							
市場S							

P' =

×

{

+

22.25

100

×

+

9.19

100

×

+

7.69

100

×

)

×

41.15

22.25+9.19+7.69

+

58.85

100

×

)

×

58.85

58.85

+

100-41.15-58.85

100

}

=

B- 6号明細書(施工P-02)		積算単位: m ²	標準単価:
型枠			
型枠の種類: 一般型枠、構造物の種類: 均しコンクリート			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K						
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			100.00			
R 1	型わく工	人	58.78			
R 2	普通作業員	人	19.90			
R 3	土木一般世話役	人	6.07			
R 4						
R 5						
材料Z						
Z 1						
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

+

58.78

100

×

+

19.90

100

×

+

6.07

100

×

)

×

100

58.78+19.90+6.07

+

100-100

100

}

=

B- 7号明細書(施工P-02)		積算単位:m ³	標準単価:
コンクリート			
構造物種別:小型構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							
	K 1						
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				41.15			
R 1	普通作業員		人	22.25			
R 2	土木一般世話役		人	9.19			
R 3	特殊作業員		人	7.69			
R 4							
R 5							
材料Z				58.85			
Z 1	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し(小型 4 t 車)		m ³	58.85			
Z 2							
Z 3							
Z 4							
Z 5							
市場S							

P' =

× {

+
(

22.25

100

×

+

9.19

100

×

+

7.69

100

×

)
×

41.15

22.25+9.19+7.69

+
(

58.85

100

×

)
×

58.85

58.85

+

100-41.15-58.85

100

}
=

B- 7号明細書(施工P-03)		積算単位: m ²	標準単価:
型枠			
型枠の種類: 一般型枠、構造物の種類: 均しコンクリート			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K						
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			100.00			
R 1	型わく工	人	58.78			
R 2	普通作業員	人	19.90			
R 3	土木一般世話役	人	6.07			
R 4						
R 5						
材料Z						
Z 1						
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

+

58.78

100

×

+

19.90

100

×

+

6.07

100

×

)

×

100

58.78+19.90+6.07

+

+

100-100

100

}

=

[illegible]

B- 8号明細書(施工P-01)		積算単位:箇所	標準単価:
現場打ち集水桝・街渠桝(本体)			
コンクリート規格:18-8-25(高炉)、1箇所当りコンクリート使用量:0.26m3を超え0.28m3以下			
コンクリート打設工法:人力打設、養生工の種類:一般養生・特殊養生(練炭)			

	名	称	／	規	格	単	位	構	成	比	単価(東京)	単	価	摘	要
機械K										0.08					
	K 1	バックホウ(クローラ、標準)賃料／山積0.8m³(平積0.6m³)(排出ガス対策型含む)					日			0.08					
	K 2														
	K 3														
	K 4														
	K 5														
労務R										88.09					
	R 1	型わく工					人			34.79					
	R 2	普通作業員					人			29.29					
	R 3	土木一般世話役					人			11.31					
	R 4	特殊作業員					人			1.81					
	R 5														
材料Z										11.83					
	Z 1	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し(小型4 t 車)					m³			11.48					
	Z 2	軽油／パトロール給油					ℓ			0.08					
	Z 3														
	Z 4														
	Z 5														
市場S															

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{0.08}{100} \times \frac{0.08}{0.08} \right) \times \frac{0.08}{0.08} \right. \\ &+ \left(\frac{34.79}{100} \times \frac{29.29}{100} \times \frac{11.31}{100} \times \frac{1.81}{100} \right) \times \frac{88.09}{34.79+29.29+11.31+1.81} \\ &+ \left(\frac{11.48}{100} \times \frac{0.08}{100} \right) \times \frac{11.83}{11.48+0.08} \\ &\left. + \frac{100-0.08-88.09-11.83}{100} \right\} = \end{aligned}$$

B- 9号明細書(施工P-01)		積算単位:m ³	標準単価:
コンクリート			
構造物種別:小型構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K						
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			41.15			
R 1	普通作業員	人	22.25			
R 2	土木一般世話役	人	9.19			
R 3	特殊作業員	人	7.69			
R 4						
R 5						
材料Z			58.85			
Z 1	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し(小型 4 t 車)	m ³	58.85			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

+

22.25

100

×

+

9.19

100

×

+

7.69

100

×

)

×

41.15

22.25+9.19+7.69

+

58.85

100

×

)

×

58.85

58.85

+

100-41.15-58.85

100

}

=

B- 9号明細書(施工P-02)		積算単位:m ²	標準単価:
基礎碎石			
碎石の厚さ:7.5cmを超え12.5cm以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			5.33			
K 1	バックホウ(クローラ、標準)賃料／山積0.8m ³ (平積0.6m ³)(排出ガス対策型含む)	日	5.30			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			78.32			
R 1	普通作業員	人	37.64			
R 2	特殊作業員	人	15.90			
R 3	運転手(特殊)	人	14.75			
R 4	土木一般世話役	人	9.49			
R 5						
材料Z			16.35			
Z 1	再生クラッシャーラン／RC-40	m ³	11.39			
Z 2	軽 油／パトロール給油	ℓ	4.93			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

(

5.30

100

×

)

×

5.33

5.30

+

(

37.64

100

×

+

15.90

100

×

+

14.75

100

×

+

9.49

100

×

)

×

78.32

37.64+15.90+14.75+9.49

+

(

11.39

100

×

+

4.93

100

×

)

×

16.35

11.39+4.93

+

100-5.33-78.32-16.35

100

}

=

C- 1号

1式当たり

单価表

鋪裝版切断濁水処理工

北部地区 (t=5 c m)

[illegible]

C-

2号

11

單

構造物とりこわし工(機械施工) 昼間

鉄筋構造物 制約受, 低騒音・低振動対策必要

[illegible]

C- 3号

1 m³当たり

单侧表

構造物とりこわし工(機械施工) 昼間

無筋構造物 制約受, 低騒音・低振動対策必要

[illegible]

C- 5号

1枚当たり

单価表

蓋版設置工 (Co製・鋼製) 昼間

40kg/枚以下 制約無

[illegible]

C- 6号

1枚当たり

单価表

蓋版設置工 (Co製・鋼製) 昼間

40kg超え170kg/枚以下 制約無

[illegible]

[illegible]

C- 7号単価表(施工P-01)	積算単位:本	標準単価:
車止めポスト設置		

	名	称	／	規	格	単	位	構	成	比	単価(東京)	単	価	摘	要
機械K															
	K 1														
	K 2														
	K 3														
	K 4														
	K 5														
労務R									14. 96						
	R 1	普通作業員				人			14. 25						
	R 2														
	R 3														
	R 4														
	R 5														
材料Z									85. 04						
	Z 1	車止め バンビ°G色 黄色テ°込み／CK-114HY-90K				本			85. 04						
	Z 2														
	Z 3														
	Z 4														
	Z 5														
市場S															

P´

=

×

{

+

(

14. 25

100

×

)

×

14. 96

14. 25

+

(

85. 04

100

×

)

×

85. 04

85. 04

+

100-14. 96-85. 04

100

}

=

C- 8号

1現場当たり

单価表

交通誘導警備員 B

[illegible]

[illegible]

市道 2 7 7 1 号線（横須賀水道路）排水施設設置工事				材料費(30)		材料調書全体明細表							
							(単位:円)						
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	備	考
不織布		長繊維化繊系（ホ°リフェルト材）		m²		763. 6							
単粒度碎石		4 号（30-20m m）		m³		146. 16							
土木シート		ナイロン・ポリエステル系 1470N/ 3 cm		m²		156. 04							
有孔管		VU φ150 L=4000		本		83							
落ちふた式U型側溝300		300×300×2000		本		6							
遠心ボックスカルバート（CSB）		I 型 250×2400		本		0. 833							
防草シート		不織布長繊維系 0. 4m m厚		m²		298. 8							
セメント(普通ポ°ルトランド°)小口		25kg袋入		t		0. 003							
生コンクリート(高炉セメント)		18-8-25(20)，W/C指定無し(小型 4 t 車)		m³		6. 419							
再生クラッシャーラン		RC-40		m³		26. 637							
再生砂		RC-10		m³		0. 384							
再生アスファルト混合物（小型車）		再生密粒度アスコン(13)		t		1. 454							
側溝甲蓋(新設用)		2種 300用 430×110×500(58kg/個)		個		24							

[illegible]

[illegible]